

令和4年度
公益社団法人青森県老人福祉協会
事業報告

□法人の概要

1【設立年月日】

平成24年4月1日

2【主たる事務所の状況】

住所 〒030-0822 青森市中央三丁目20番30号 県民福祉プラザ内
TEL 017-731-3755 FAX 017-731-3756

3【定款に定める目的】

この法人は、老人福祉の発展を図るため、老人福祉事業に関する調査研究及び研修を行い、もって地域老人福祉の発展に寄与することを目的とする。

4【認定法の公益目的事業】

高齢者の福祉の増進を目的とする事業

5【定款に定める事業内容】

- (1) 老人福祉事業の運営に関する調査・研究及び研修の実施
- (2) 老人介護に関する調査・研究及び研修の実施
- (3) 会員の福利厚生に関する事業
- (4) 老人福祉に関する情報提供
- (5) 関係機関、関係団体等との連絡調整
- (6) 地区老人福祉協会活動の支援及び助言
- (7) 認知症介護研修事業
- (8) 地域密着型サービス外部評価事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

6【所管官庁に関する事項】

所管官庁：青森県

7【会員の状況】

令和5年3月31日現在

□正会員 157施設・事業所（廃止2事業所）

□賛助会員 52企業

※賛助会員…退会：3件

8【役員等に関する事項】

(1) 役員任期

役員任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する通常総会の終結の時までとする。

(2) 役員数（定款第20条）

理事 16名以上18名以内

監事 2名以内

(3) 役員名簿 (敬称略)

令和5年3月31日現在(予定)

役職	氏名	所属先	常勤・非常勤
1 会長	棟方 光秀	特別養護老人ホーム鶴松園	非常勤
2 副会長	三上 貴生	特別養護老人ホームおうよう園	非常勤
3 副会長	木村 勝明	特別養護老人ホームほっとハウス	非常勤
4 副会長	野田 博之	特別養護老人ホームなのはな苑	非常勤
5 副会長	風晴 良一	特別養護老人ホーム大野和幸園	非常勤
6 副会長	布施 俊藏	特別養護老人ホームせせらぎ荘	非常勤
7 理事	柿崎 公浩	特別養護老人ホームおきだて苑	非常勤
8 理事	千葉 伸子	特別養護老人ホームすこやか苑	非常勤
9 理事	成田 和博	特別養護老人ホーム緑青園	非常勤
10 理事	中村 公生	黒石特別養護老人ホーム	非常勤
11 理事	中谷 美由紀	特別養護老人ホーム福寿草インスプリング	非常勤
12 理事	澤口 公孝	特別養護老人ホーム光葉園	非常勤
13 理事	成田 英世	特別養護老人ホーム桑寿園	非常勤
14 理事	中谷 正造	特別養護老人ホームあしの園	非常勤
15 理事	盛田 薫	特別養護老人ホーム美土里荘	非常勤
16 理事	工藤 雅之	特別養護老人ホーム彩香園アルテリーベ	非常勤
17 理事	伊藤 亮	特別養護老人ホームくろまつ	非常勤
18 理事	石田 忠臣	地域密着型介護老人福祉施設おおみなと園	非常勤
1 監事	内田 真理子	辻・本郷税理士法人	非常勤
2 監事	石戸 大	石戸社会保険労務士事務所	非常勤

9 【委員会の状況】

- 総務委員会 10名
- 事業推進委員会 10名
- 研修委員会 10名
- 21世紀委員会 12名

10 【部会の状況】

- 特養部会 6名
- グループホーム部会 6名
- 養護部会 6名
- ホームヘルパー部会 6名
- 軽費・ケアハウス部会 5名
- ケアマネ部会 6名
- デイ部会 6名
- 小規模多機能部会 6名

11 【職員に関する事項】

職員	当期末		前期末		前期末比増減
	人数	内訳	人数	内訳	
男性	2名	正職員2名	2名	正職員2名	0名
女性	4名	正職員2名/準職員2名	4名	正職員2名/準職員2名	0名
合計	6名	正職員4名/準職員2名	6名	正職員4名/準職員2名	0名

12 【届出に関する事項】

届出年月日	届出事項	提出先
令和4年6月3日	事業報告等に係る提出書	青森県
令和5年3月24日	事業計画等の提出書	青森県

13【後援名義使用の承認】

各関係機関・団体等の実施する事業について賛同し、後援名義使用の承認を実施した。

No.	依頼先	事業名	実施期日
1	青森県社会福祉協議会	福祉・保育・医療のしごと合同相談会	令和4年6月25日
2	青森県社会福祉協議会	青森県災害福祉支援チーム員登録時研修	令和4年7月28日～29日
3	一般社団法人福祉経営研究機構	社会福祉法人の経営力強化 ～進化する経営トレンドを読み解く～	令和4年8月29日～9月2日
4	青森県社会福祉協議会	青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅰ	令和4年9月29日～10月1日
5	弘前市社会福祉協議会	「福祉の仕事相談フェア」	令和4年11月11日
6	八戸地区社会福祉施設連絡協議会	八戸地区社会福祉施設連絡協議会・八戸地域介護サービス協議会 合同研修会	令和4年11月下旬～1ヵ月程度
7	青森県立保健大学	青森県保健医療福祉研究発表会日本ヒューマンケア科学学会第14回学術集会合同集会	令和4年12月17日
8	青森県社会福祉協議会	経営者支援セミナー	令和5年1月18日、2月6日
9	青森県立中央病院	本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会	令和5年2月4日
10	青森県社会福祉協議会	福祉・保育・医療のしごと相談フェスタ	令和5年3月4日
11	青森県社会福祉協議会	職場研修担当者研修会	令和5年2月16日～17日
12	日本ソーシャルワーク学会 青森県介護福祉士会	ソーシャルワークコラボセミナーin 青森 人口減少地域のソーシャルワークの創造性(その2)	令和5年2月19日
13	八戸地区社会福祉施設協議会・ 八戸地域介護サービス協議会	合同研修会「ハラスメント防止の基本知識とコミュニケーション力向上研修」	令和4年11月下旬～ オンデマンド配信
14	青森県社会福祉協議会	青森県災害福祉支援チーム員フォローアップ研修	令和5年3月3日
15	八戸地区社会福祉施設協議会・ 八戸地域介護サービス協議会	介護人材が集まる職場作り～チームワークでモチベーション向上～	令和5年3月上旬～ オンデマンド配信
16	青森県作業療法士会 青森県理学療法士会 青森県言語聴覚士会	3士合同研修会「ケアマネジメントにおいて介護支援専門員がリハビリテーション専門職に求められること」「適切なケアマネジメント手法の解説とリハビリテーション専門職の役割」「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の解説とリハビリテーション専門職の役割」	令和5年5月20日、7月1日 7月22日

※事業名の年度省略

14【関係機関及び団体への出席】

各関係機関及び団体からの依頼により各関係会議等へ出席した。

No.	主催者	会議名	開催日	出席者
1	全国老人福祉施設協議会	代議員総会	6月13日、12月20日、 3月22日	会長 棟方光秀 副会長 三上貴生
2	全国老人福祉施設協議会	大会・フォーラム委員会	随時	理事 成田和博
3	全国老人福祉施設協議会	21世紀委員会代表者会議	5月26日、9月20日、3月20 日	委員長 小笠原拓司
4	青森県国民健康保険団体連 合会	介護給付費審査委員会	4月22日、10月26日	会長 棟方光秀
5	青森県がん・生活習慣病対 策課	青森県脳卒中对策協議会	10月3日	副会長 風晴良一
6	青森県高齢福祉保険課	あおもり高齢者すこやか自立プラン 推進協議会	8月（書面）、2月（書面）	会長 棟方光秀
7	青森県高齢福祉保険課	喀痰吸引等実施委員会	9月2日、10月13日、 3月（書面）	事務局長 前田覚
8	青森県社会福祉協議会	評議員会	6月29日、3月17日	会長 棟方光秀
9	青森県社会福祉協議会	青森県福祉人材センター運営委員会	9月（書面）	副会長 風晴良一
10	青森県高齢福祉保険課	青森県介護現場課題解決会議	1月31日	会長 棟方光秀

11	青森県高齢福祉保険課	介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業ネットワーク会議	1月31日	会長 棟方光秀
12	青森県高齢福祉保険課	青森県介護サービス事業所認証評価制度推進委員会	1月（書面）	会長 棟方光秀
13	青森労働局	青い森介護施設“+Safe”協議会	10月20日、2月20日	会長 棟方光秀

15【事業区分一覧】

法人の事業は、下記の項目が基本である。

事業の区分	事業番号	事業の内容
公益目的事業	公1	高齢者の福祉サービスの質の向上に関する事業
収益事業等		
収益事業		該当なし
その他の事業	他1	功労者表彰事業
その他の事業	他2	老人福祉事業の運営に関する調査・研究及び研修事業
その他の事業	他3	地区老人福祉協会助成事業
法人事業		総会・理事会・委員会・部会等

【事業体系図】

■公益目的事業 公1 高齢者の福祉サービスの質の向上に関する事業

(1) 自主事業

- ①新任職員研修会（5月26日）
- ②介護施設・事業所におけるハラスメント対策セミナー（12月13日）【オンライン】
- ③デイサービスセンター職員スキルアップ研修会（8月27日）
- ④介護記録研修会（11月30日）
- ⑤施設内ケアマネ研修会（8月29日）【オンライン】
- ⑥リスクマネジメント研修会（11月4日）
- ⑦小規模多機能型居宅介護研修会（2月9日）
- ⑧看取り研修（11月29日）
- ⑨介護の魅力発信サポーター隊活動事業（学校訪問等随時）

(2) 委託事業

- ①喀痰吸引等研修事業（第一号・第二号研修）
 - ・喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）基本研修（6月22日～7月28日の間の10日間）
 - ・喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）医療的ケア履修者演習前講座（7月5日）
 - ・喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）人工呼吸器追加講座・演習（申込無し）
 - ・喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）半固形栄養剤追加演習（9月7日・8日）
- ②青森県新介護職員応援イベント開催事業（11月16日）
- ③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務
- ④あおもりノーリフティングケア推進事業（4月～2月）
 - ・総合マネジメント研修（5月9日～12月5日）
 - ・地区別研修会
 - 青森会場（7月13日・11月28日）【オンライン】
 - 弘前会場（9月9日・10月6日）【オンライン】
 - 八戸会場（9月26日・10月19日）【オンライン】
 - ・管理者向け研修（6月16日）
 - ・リーダー向け研修（8月9日・10日、2月2日・3日）
 - ・実践報告会（2月15日）

(3) 補助事業

①階層別研修

- ・初任者のためのソーシャルスキルアップ研修（8月23日・24日）
- ・中堅職員のためのスキルアップ研修
コース1（12月1日）／コース2（12月2日）
- ・管理者・リーダーのためのステップアップ研修
コース1（8月31日、10月5日）／コース2（10月24日）

②チームワーク強化支援事業

- ・体験型！チームワーク力向上研修（1月31日、2月6日、2月10日）
- ・チームビルディング研修
ベーシック（配信期間6月10日～7月8日）【オンデマンド】
スタンダード（8月30日）
アドバンス（10月4日）
フォローアップ（11月8日、11月15日、11月17日）【オンライン】

③新採用介護職員人材育成・定着支援事業

- ・メンター育成研修（10月19日、11月25日、12月2日）

④介護職の魅力発信事業

- ・あおもり介護の魅力発信フェスティバル（9月10日）

⑤訪問介護サービス提供責任者研修事業

- ・訪問介護サービス提供責任者研修（12月16日、2月3日）

⑥認知症ケアのための多職種連携研修事業

- ・認知症ケアのための多職種連携研修（10月28日、12月15日）

⑦外国人介護人材受入施設環境整備事業

- ・外国人介護人材受入準備セミナー（10月27日、3月14日）
- ・外国人介護職員指導担当者研修（9月9日、10月27日）
- ・外国人介護職員交流会（10月17日・18日）

(4) 指定事業・その他委託事業

- ①地域密着型サービス外部評価事業（訪問調査／127事業所実施）
- ②認知症介護実践研修 実践者研修（5日間×5回）【オンライン】
- ③認知症介護実践研修 実践リーダー研修（7日間）【オンライン】
- ④認知症対応型サービス事業開設者研修（7月19日）【オンライン】
- ⑤認知症対応型サービス事業管理者研修
（第1回：10月5日・6日、第2回：11月10日・11日）【オンライン】
- ⑥小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修（11月24日・25日）【オンライン】

■収益事業等

1 収益事業———該当なし

2 その他の事業

他1 功労者表彰事業

- ①表彰関係 勤続15年以上及び役職員等に対する功労

他2 老人福祉事業の運営に関する調査・研究及び研修事業

- ①青森県老人福祉施設大会（7月11日）
- ②社会福祉法人向けセミナー（7月26日）
- ③全国老人福祉施設大会及び研究会議：栃木県（1月26日・27日）※合同大会

④東北ブロック事業

- ・東北ブロック老人福祉施設大会：福島大会 ※中止
- ・東北ブロック老人福祉施設研究会：岩手研究会 ※中止
- ・東北&四国ブロックカンントリーミーティング：宮城県（12月9日）【オンライン】
- ・東北ブロック老施協常任理事会及び理事会（随時）【オンライン】
- ・東北ブロック施設大会・施設研究会検討委員会【オンライン】

⑤北海道&東北地域限定小規模多機能実践報告会（12月16日）【オンライン】

⑥地区老人福祉協会研修に係る共催

⑦感染症救援見舞金及び感染症対策の物品の調整

⑧災害時の支援（見舞金）

⑨県への要望

- ・物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援（10月13日）

他3 地区老人福祉協会助成事業

①地区老人福祉協会への事務費

■法人事業

法人内部の事業 ①総会：年2回（5月18日／3月14日）

②理事会および正副会長会議

- ・理事会：年4回（4月25日／12月22日／2月14日／3月14日）
- ・正副会長会議（3月14日）

③監査会：年1回（4月14日）

④委員会

- ・事業推進委員会：年1回（11月18日）
- ・研修委員会：年1回（11月22日）
- ・総務委員会：年1回（12月6日）
- ・21世紀委員会：年1回（12月9日） ※東北&四国ブロックカンントリーミーティングへの参加

⑤部会

- ・軽費・ケアハウス部会（10月11日）【オンライン】
- ・特養部会（10月11日）【オンライン】
- ・小規模多機能部会（10月12日）【オンライン】
- ・ケアマネ部会（10月13日）【オンライン】
- ・グループホーム部会（10月20日）【オンライン】
- ・ヘルパー部会（10月21日）【オンライン】
- ・デイ部会（10月21日）【オンライン】
- ・養護部会及び施設長による情報交換会（10月31日）

⑥介護の日

⑦各関係機関からの表彰関係の調査まとめ

⑧各関係機関からの後援名義使用の承認

⑨全国及びブロック、各関係機関との連絡調整及び出席

⑩関係機関への出席

⑪全国老施協青森県代議員選出事務

⑫その他

全体まとめ

主な事業内容	受講者数等
1 公益目的事業	
■高齢者の福祉サービスの質の向上に関する事業	
(1) 自主事業	
①新任職員研修会 (5月26日)	37名
②介護施設・事業所におけるハラスメント対策セミナー (12月13日)【オンライン】	46名
③デイサービスセンター職員スキルアップ研修会 (8月27日)	29名
④介護記録研修会 (11月30日)	27名
⑤施設内ケアマネ研修会 (8月29日)【オンライン】	43名
⑥リスクマネジメント研修会 (11月4日)	42名
⑦小規模多機能型居宅介護研修会 (2月9日)	30名
⑧看取り研修 (11月29日)	41名
⑨介護の魅力発信サポーター隊活動事業 (学校訪問等随時)	随時
(2) 委託事業	
①喀痰吸引等研修 (第一号・第二号研修)	
・ 喀痰吸引等研修 (第一号・第二号研修) 基本研修 (6月22日～7月28日の間の10日間)	62名
・ 喀痰吸引等研修 (第一号・第二号研修) 医療的ケア履修者演習前講座 (7月5日)	90名
・ 喀痰吸引等研修 (第一号・第二号研修) 人工呼吸器追加講座・演習 (申込無し)	
・ 喀痰吸引等研修 (第一号・第二号研修) 半固形栄養剤追加演習 (9月7日・8日)	44名
②青森県新介護職員応援イベント開催事業 (11月16日)	34名
③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務	随時
④あおもりノーリフティングケア推進事業 (4月～2月)	
・ 総合マネジメント研修 (5月9日～12月5日)	4施設
・ 地区別研修会	
青森会場 (7月13日・11月28日)【オンライン】	26名
弘前会場 (9月9日・10月6日)【オンライン】	17名
八戸会場 (9月26日・10月19日)【オンライン】	30名
・ 管理者向け研修 (6月16日)	117名
・ リーダー向け研修 (8月9日・10日、2月2日・3日)	43名
・ 実践報告会 (2月15日)	105名
(3) 補助事業	
①階層別研修	
・ 初任者のためのソーシャルスキルアップ研修 (8月23日・24日)	19名
・ 中堅職員のためのスキルアップ研修	
コース1 (12月1日) / コース2 (12月2日)	71名
・ 管理者・リーダーのためのステップアップ研修	
コース1 (8月31日・10月5日) / コース2 (10月24日)	51名
②チームワーク強化支援事業	
・ 体験型! チームワーク力向上研修 (1月31日、2月6日、2月10日)	28名
・ チームビルディング研修	
ベーシック (配信期間6月10日～7月8日)【オンデマンド】	437名以上
スタンダード (8月30日)	23名

アドバンス (10月4日)	14名
フォローアップ (11月8日、11月15日、11月17日)【オンライン】	8名
③新採用介護職員人材育成・定着支援事業	
・メンター育成研修 (10月19日、11月25日、12月2日)	67名
④介護職の魅力発信事業	
・あおもり介護の魅力発信フェスティバル (9月10日)	326名
⑤訪問介護サービス提供責任者研修事業	
・訪問介護サービス提供責任者研修 (12月16日、2月3日)	57名
⑥認知症ケアのための多職種連携研修事業	
・認知症ケアのための多職種連携研修 (10月28日、12月15日)	34名
⑦外国人介護人材受入施設環境整備事業	
・外国人介護人材受入準備セミナー (10月27日、3月14日)	71名
・外国人介護職員指導担当者研修 (9月9日、10月27日)	33名
・外国人介護職員交流会 (10月17日・18日)	33名
(4) 指定事業・その他委託事業	
①地域密着型サービス外部評価事業 (訪問調査/127事業所実施)	
②認知症介護実践研修 実践者研修 (5日間×5回)【オンライン】	339名
③認知症介護実践研修 実践リーダー研修 (7日間)【オンライン】	57名
④認知症対応型サービス事業開設者研修 (7月19日)【オンライン】	16名
⑤認知症対応型サービス事業管理者研修 (第1回:10月5日・6日、第2回:11月10日・11日)【オンライン】	74名
⑥小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 (11月24日・25日)【オンライン】	20名
2 収益事業等	
■功労者表彰事業	
①表彰関係 (勤続15年以上) (特別功労)	152名 6名
■老人福祉事業の運営に関する調査・研究及び研修事業	
①青森県老人福祉施設大会 (7月11日)	152名
②社会福祉法人向けセミナー (7月26日)	15名
③全国老人福祉施設大会及び研究会議 ※合同大会 栃木県 (1月26日・27日) (配信期間:令和5年2月15日~令和5年3月31日)【オンデマンド】	
④東北ブロック事業	
・東北ブロック老人福祉施設大会:福島大会—※中止	
・東北ブロック老人福祉施設研究会:岩手研究会—※中止	
・東北&四国ブロックカンントリーミーティング:宮城県 (12月9日)【オンライン】	
・東北ブロック老施協常任理事会及び理事会 (随時)【オンライン】	
・東北ブロック施設大会・施設研究会検討委員会【オンライン】	
⑤北海道&東北地域限定小規模多機能実践報告会 (12月16日)【オンライン】	
⑥地区老人福祉協会研修に係る共催	
⑦感染症救援見舞金及び感染対策の物品の調整	
⑧災害時の支援 (見舞金)	
⑨県への要望	
・物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援 (10月13日)	

■地区老人福祉協会助成事業

①地区老人福祉協会への事務費

3 法人事業

①総会：年2回（5月18日／3月14日）

②理事会および正副会長会議

・理事会：年4回（4月25日／12月22日／2月14日／3月14日）

・正副会長会議（3月14日）

③監査会：年1回（4月14日）

④委員会

・事業推進委員会：年1回（11月18日）

・研修委員会：年1回（11月22日）

・総務委員会：年1回（12月6日）

・21世紀委員会：年1回（12月9日）※東北&四国ブロックカンントリーミーティングへの参加

⑤部会

・軽費・ケアハウス部会（10月11日）【オンライン】

・特養部会（10月11日）【オンライン】

・小規模多機能部会（10月12日）【オンライン】

・ケアマネ部会（10月13日）【オンライン】

・グループホーム部会（10月20日）【オンライン】

・ヘルパー部会（10月21日）【オンライン】

・デイ部会（10月21日）【オンライン】

・養護部会及び施設長による情報交換会（10月31日）

⑥介護の日

⑦各関係機関からの表彰関係の調査まとめ

⑧各関係機関からの後援名義使用の承認

⑨全国及びブロック、各関係機関との連絡調整及び出席

⑩関係機関への出席

⑪全国老協青森県代議員選出事務

⑫その他

令和4年度
公益社団法人青森県老人福祉協会
事業報告附属明細書

【法人運営関係】

1 総会の開催（年2回）

法人の運営及び議決に関する事項について総会を年2回開催した。

第1回

区 分	項 目	
日 時	令和4年5月18日（水） 午後1時30分から午後2時25分まで	
会 場	ホテル青森 3階 孔雀の間（西）	
案 件	議決事項 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算について	結 果 議決
出席者	出席正会員：159名 （内訳／正会員本人出席19名、委任状による出席27名、書面表決による出席113名） 理事14名・監事2名・事務局4名	

第2回

区 分	項 目	
日 時	令和5年3月14日（火） 午後1時から午後1時55分まで	
会 場	ホテル青森 3階 孔雀の間（東）	
案 件	議決事項 第1号議案 令和4年度収支補正予算（案）について 第2号議案 令和5年度事業計画（案）及び収支当初予算（案）について 第3号議案 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて 説明 次期役員及び委員会、部会員の改選に伴う手続きについて	結 果 議決 議決 議決
出席者	出席正会員：151名 （内訳／正会員本人出席46名、委任状による出席23名、書面表決による出席82名） 理事17名・監事2名・事務局4名	

2 監査会の開催（年1回）

令和3年度の理事の職務の執行について監査を開催した。

区 分	項 目	
日 時	令和4年4月14日（木） 午後1時30分から午後3時35分まで	
会 場	県民福祉プラザ 3階 県老人福祉協会 講習室	
内 容	令和3年度事業実施状況及び会計処理状況について ①事業報告 ②事業報告の附属明細書 ③貸借対照表 ④損益計算書（正味財産増減計算書） ⑤貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書 ⑥財産目録 ⑦会計帳簿	結 果 正確
出席者	内田監事、石戸監事、事務局4名	

3 正副会長会議の開催（年1回）

事業遂行の内容確認のために正副会長会議を開催した。

区 分	項 目	
日 時	令和5年3月14日（火） 午前11時から午前11時10分まで	

会場	ホテル青森 3階 孔雀の間 (南)
内容	協議事項 監事の候補者 (案) について
出席者	本人出席数：6名、事務局1名

4 理事会の開催 (年4回)

法人の事業執行状況及び運営強化と議案審議をするために理事会を開催した。

第1回

区分	項目	
日時	令和4年4月25日 (月) 午後1時30分から午後2時54分まで	
会場	ホテル青森 3階 善知鳥の間	
議題	議決事項 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 令和4年度第1回総会の招集について 第3号議案 育児休業規程の一部改正について 第4号議案 介護休業規程の一部改正について 第5号議案 職員給与規程の一部改正について	結果 議決 議決 議決 議決 議決
	答申事項 ・表彰候補者 (勤続15年以上) について ・特別表彰候補者 (在職10年以上) について	結果 承認 承認
	報告事項 ・業務執行状況について	
出席者	本人出席理事数：16名、監事2名、事務局4名	

第2回

区分	項目	
日時	令和4年12月22日 (木) 午後1時30分から午後2時50分まで	
会場	ホテル青森 3階 善知鳥の間	
議題	議決事項 第1号議案 事務処理規程の一部改正について	結果 議決
	協議事項 全国老協令和5-6年度代議員選出のためのスケジュール及び実行委員会設置等について	結果 承認
	報告事項 ①令和4年度事業の中間報告及び予算に対する見込額について ②令和5年度青森県介護従事者確保対策補助金の提案について ③物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援について (要望) ④令和4年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業費補助金について ⑤今冬における高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査の実施について ⑥高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に係る医療を確保できる体制に係る相談対応について及び高齢者福祉施設等サポート医療機関の候補リストについて ⑦業務執行状況について	
出席者	本人出席理事数：15名、監事1名、事務局3名	

第3回

区分	項目	
開催方法	令和5年2月14日 (火) 午後1時30分～午後3時30分まで	
会場	ホテル青森 3階 善知鳥の間	
議題	議決事項	結果

	第1号議案 令和4年度収支補正予算(案)について 第2号議案 令和5年度事業計画(案)及び収支当初予算(案)について 第3号議案 令和5年度資金調達及び設備の見込みについて 第4号議案 令和4年度第2回総会の招集について 第5号議案 払込通知書からコンビニ収納サービスの事務処理について 第6号議案 定年退職者の取扱いに係る就業規則の一部改正について	議決 議決 議決 議決 議決 再検討
	報告事項 ①令和5-6年度全国老施協代議員選出のための青森県代議員選挙実行委員会からの報告について ②業務執行状況について	
出席者	本人出席理事数：18名、監事2名、事務局4名	

第4回

区分	項目	
開催方法	令和5年3月14日(火)午前11時30分～午前11時56分まで	
会場	ホテル青森 3階 孔雀の間(南)	
議題	議決事項 第1号議案 定年退職者の取扱いに係る就業規則の一部改正について	結果 議決
	報告事項 ・令和5-6年度全国老施協青森県代議員選挙立候補者の当選者について	
出席者	本人出席理事数：17名、監事2名、事務局4名	

5 委員会及び部会等の開催

(1) 事業推進委員会の開催(年1回)

青森県老人福祉施設大会を企画立案するために開催した。

区分	項目
日時	令和4年11月18日(金)午後1時30分から午後3時14分まで
会場	ホテル青森 3階 はまなすの間
内容	協議題等 ①令和4年度事業の中間報告および収支見込額について ②外国人介護人材受入施設環境整備事業について ③青森県介護サービス事業所認証評価制度について ④あおりりノーリフティングケア推進事業について ⑤物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑥令和4年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業について ⑦令和5年度青森県介護従事者確保対策補助金の提案について ⑧令和5年度青森県老人福祉施設大会の企画について ⑨その他
出席者	委員7名、事務局4名

(2) 研修委員会の開催(年1回)

施設・事業所の人材育成及びサービス向上のための研修事業を企画運営するために開催した。

区分	項目
日時	令和4年11月22日(金)午後1時30分から午後3時23分まで
会場	ホテル青森 3階 あすなろの間
内容	協議題等 ①令和4年度事業の中間報告及び予算に対する見込額について ②自主研修及び主な委託・指定事業および補助事業について ③令和5年度研修計画案 ④令和5年度青森県介護従事者確保対策補助金の提案について

	<ul style="list-style-type: none"> ⑤青森県介護サービス事業所認証評価制度について ⑥あおりノーフティンクケア推進事業について ⑦外国人介護人材受入施設環境整備事業について ⑧物価高騰に対する高齢者福祉。介護施設等への支援について（要望） ⑨令和4年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業費補助金について ⑩その他
出席者	委員8名、事務局4名

(3) 総務委員会の開催（年1回）

事業全般及び財源確保の検討等について協議した。

区分	項目
日時	令和4年12月6日（火）午後1時27分から午後2時46分まで
会場	ホテル青森 3階 あすなろの間
内容	協議題等 <ul style="list-style-type: none"> ①令和4年度事業の中間報告および収支見込額について ②令和5年度青森県介護従事者確保対策補助金の提案について ③外国人介護人材受入施設環境整備事業について ④青森県介護サービス事業所認証評価制度について ⑤あおりノーフティンクケア推進事業について ⑥物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑦令和4年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業について ⑧高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に係る医療を確保できる体制について ⑨今冬における高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査の実施について ⑩その他
出席者	委員8名、事務局4名

(4) 各部会等の開催

①軽費・ケアハウス部会

運営上の課題についての意見交換するために開催した。

区分	項目
日時	令和4年10月11日（火）午前10時31分から午前11時38分まで
会場	zoomによるオンライン
内容	<ul style="list-style-type: none"> ①新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ②外国人介護人材受入施設環境整備事業について ③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ④あおりノーフティンクケア推進事業について ⑤物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑥意見交換について （各施設・事業所における課題について、意見交換したい内容について）
出席者	部会員5名、事務局2名

②特養部会

運営上の課題についての意見交換するために開催した。

区分	項目
日時	令和4年10月11日（火）午後1時28分から午後2時38分まで
会場	zoomによるオンライン
内容	<ul style="list-style-type: none"> ①新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ②外国人介護人材受入施設環境整備事業について ③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ④あおりノーフティンクケア推進事業について

	⑤物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑥意見交換について (各施設・事業所における課題について、意見交換したい内容について)
出席者	部会員 4 名、事務局 2 名

③小規模多機能部会

小規模多機能型居宅介護事業の取り組みの現状及び課題の整理、意見交換及び研修企画をするために開催した。

区 分	項 目
日 時	令和 4 年 10 月 12 日 (水) 午後 1 時 31 分から午後 2 時 52 分まで
会 場	zoom によるオンライン
内 容	①小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修について ②小規模多機能型居宅介護職員研修会について ③新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ④外国人介護人材受入施設環境整備事業について ⑤青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ⑥あおりノーリフティングケア推進事業について ⑦物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑧意見交換について (各施設・事業所における課題について、意見交換したい内容について)
出席者	部会員 6 名、事務局 3 名

④ケアマネ部会

運営上の課題についての意見交換するために開催した。

区 分	項 目
日 時	令和 4 年 10 月 13 日 (木) 午前 10 時 30 分から午前 11 時 50 分まで
会 場	zoom によるオンライン
内 容	①新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ②外国人介護人材受入施設環境整備事業について ③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ④あおりノーリフティングケア推進事業について ⑤物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑥意見交換について (各施設・事業所における課題について、意見交換したい内容について)
出席者	部会員 5 名、事務局 2 名

⑤グループホーム部会

運営上の課題についての意見交換するために開催した。

区 分	項 目
日 時	令和 4 年 10 月 20 日 (木) 午後 1 時 32 分から午後 2 時 42 分まで
会 場	zoom によるオンライン
内 容	①新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ②外国人介護人材受入施設環境整備事業について ③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ④あおりノーリフティングケア推進事業について ⑤物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑥意見交換について (各施設・事業所における課題について、意見交換したい内容について)
出席者	部会員 4 名、事務局 2 名

⑥ヘルパー部会

運営上の課題についての意見交換するために開催した。

区 分	項 目
日 時	令和4年10月21日（金）午前10時45分から午後11時38分まで
会 場	zoomによるオンライン
内 容	①新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ②外国人介護人材受入施設環境整備事業について ③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ④あおりノーマリフティングケア推進事業について ⑤物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑥意見交換について (各施設・事業所における課題について、意見交換したい内容について)
出席者	部会員3名、事務局2名

⑦デイ部会

運営上の課題についての意見交換するために開催した。

区 分	項 目
日 時	令和4年10月21日（金）午後1時30分から午後2時35分まで
会 場	zoomによるオンライン
内 容	①新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ②外国人介護人材受入施設環境整備事業について ③青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ④あおりノーマリフティングケア推進事業について ⑤物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ⑥意見交換について (各施設・事業所における課題について、意見交換したい内容について)
出席者	部会員4名、事務局2名

⑧養護部会及び施設長による情報交換会

中央の情勢報告等の伝達のほか、養護老人ホームにおける運営上の課題についての意見交換をするために開催した。

区 分	項 目
日 時	令和4年10月31日（月）午後1時31分から午後3時21分まで
会 場	県民福祉プラザ3階 共用研修室1
内 容	①物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援に向けた活動について ②令和4年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業について ③新型コロナウイルスに係る高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査について ④外国人介護人材受入施設環境整備事業について ⑤青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務について ⑥あおりノーマリフティングケア推進事業について ⑦令和4年度第1回・第2回 養護老人ホーム職員研修について ⑧各施設・事業所における課題について ⑨意見交換について
出席者	部会員及び関係者7名、事務局2名

6 青森県代議員選出

全国老協の現代議員の任期が令和5年3月末をもって満了することに伴い、令和5-6年度代議員選出に向け、定款及び代議員選出規程に基づき、手続き及び委員会の開催、代議員受付を実施した。

(1) 青森県代議員選挙実行委員会の開催

区 分	項 目
日 時	令和5年1月19日（木）午後1時30分から午後2時20分まで

会 場	県民福祉プラザ3階 多目的室 4B
内 容	協議事項 ① 青森県代議員選挙実行委員会実行委員長の選出について ② 青森県代議員選挙立会人の指名について ③ 青森県代議員選挙スケジュールについて ④ 青森県代議員選挙実行委員会委員の役割について ⑤ その他
出席者	委員5名、事務局1名

(2) 青森県代議員選挙立候補者の当選

令和5-6年度青森県代議員選挙に関する公示に基づく立候補者は、定数を越えないことから代議員等選任規程第23条第3項に基づき信任投票は行わず当選した者は、下記のとおりです。

当選者	施設名	役職名
棟方 光秀	特別養護老人ホーム鶴松園	理事長・施設長
三上 貴生	特別養護老人ホームおうよう園	理事長・施設長

□予備代議員（両代議員の指名）

予備代議員	施設名	役職名
成田 和博	特別養護老人ホーム緑青園	理事長・施設長

7 高齢者施設・障害者施設の職員への集中的検査の協力

高齢者施設・障害者施設へ抗原定性検査キットを配布し、施設職員の検査を一定期間に頻回実施することで、集中的に陽性者を把握し、施設利用者への感染拡大を防止するために、県から依頼を受けて、問合せの窓口となった。

・期間：令和4年8月、令和4年12月～令和5年3月まで

【関係機関との連携】

1 令和4年度表彰・感謝受賞関係

長年にわたり顕著な業績をあげた者及び団体の方々が受賞された。

項 目	受賞数
全国老人福祉施設協議会感謝(在職期間15年以上)	22施設 72名
全国老人福祉施設協議会表彰(在職期間20年以上)	19施設 53名
青森県看護功労者知事表彰	3施設 3名
青森県ふれあい活動功労者知事表彰	該当なし
ボランティア功労者厚生労働大臣表彰	該当なし
社会福祉功労者厚生労働大臣表彰	1施設 1名
青森県健康づくり事業功労者等表彰	該当なし
県褒章	該当なし
叙勲(Ⅱ類)	該当なし
緑綬褒章	該当なし
藍綬褒章	該当なし
黄綬褒章	該当なし

【全国・ブロック大会等関係】

1 全国老施協関係

(1) 大会及び研究会議

■第1回全国老人福祉施設大会・研究会議～JSフェスティバル in 栃木～	
期 日	令和5年1月26日～令和5年1月27日 (配信期間：令和5年2月15日～3月31日)
場 所	栃木県宇都宮市 宇都宮駅東口交流拠点施設(ライトキューブ宇都宮) 他

(2) 会長会議（東北ブロック）

■都道府県指定都市老施協・デイ協会長会議（東北ブロック）	
日時	令和4年11月10日（木）13：30～15：20
開催方法	Zoomによるオンライン
内容	①全国老施協の令和4年度事業の実施状況について ②代議員等の選出に係る課題整理について ③全国老施協で今後取り組む事項等について
出席者	会長 棟方光秀、副会長 木村勝明、事務局長 前田覚

(3) 事務局間会議

■事務局間会議（東北ブロック）	
日時	令和4年11月10日（木）15：30～16：00
開催方法	Zoomによるオンライン
内容	①資料の概要説明 会員の入会、賛助会員の入会開始、令和5-6年度代議員・役員・委員会委員改選の概要、研修会への講師派遣、第1回全国老人福祉施設大会・研究会議（JSフェスティバル in 栃木）、21世紀委員会の全県設置、災害派遣福祉チーム（DWAT）の全県設置 など ②事前質問への回答
出席者	事務局長 前田覚

2 東北ブロック関係

(1) 総会及び大会、研究会の開催

①令和4年度東北ブロック老人福祉施設協議会総会（5月）	書面表決／全議案承認
②令和4年度東北ブロック老人福祉施設大会（福島大会）	中止
③令和4年度東北ブロック老人福祉施設研究会（岩手研究会）	中止

(2) 東北・四国ブロックカントリーミーティング（担当県／宮城県）

日時	令和4年12月9日（金）13：00～18：00
開催方法	Zoomによるオンライン
内容	①開会挨拶 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長 平石 朗 ②紹介 各県・市長 ③趣旨説明 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 21世紀委員会委員長 服部 昭博 ④基調報告 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長 平石 朗 ⑤ワークショップ 「見たことも、聞いたこともない、介護現場の「入浴」をガラリと変える方法」 講師 慶應義塾大学システムデザイン マネジメント研究科 特任教授 広瀬 毅 ⑦閉会挨拶 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 副会長 小泉 立志
出席者	会長 棟方光秀、事務局長 前田覚 ※参加者86名（関係者含む）

(3) 常任理事会及び理事会

第1回常任理事会

区分	項目
日時	令和4年7月4日（月）午後4時から午後4時50分まで
開催方法	Zoomによるオンライン
内容	協議題等 ①令和4年度総会書面決議の結果及び会費請求額について ②令和4年度東北ブロック老人福祉施設研究会（岩手県）について ③施設大会・研究会検討委員会委員の推薦状況及び会員アンケートの結果について ④「全国老人福祉施設大会・研究会議～JSフェスティバル～」令和5年度以降の開催地について ⑤今後のスケジュールについて

出席者	会長 棟方光秀、事務局長 前田覚
-----	------------------

第2回常任理事会

区分	項目
日時	令和4年10月11日(火) 午後2時から午後3時30分まで
開催方法	zoomによるオンライン
内容	協議題等 ①「代議員等の選任に係る課題整理のためのアンケート調査」について ②「第1回全国老人福祉施設大会・研究会議～JS フェスティバル in 栃木～」における実践研究発表者について ③東北ブロック老施協における令和5年度以降の施設大会・研究会について
出席者	会長 棟方光秀

第3回常任理事会

区分	項目
日時	令和4年11月22日(火) 午後2時から午後3時30分まで
開催方法	zoomによるオンライン
内容	協議題等 ①本会における令和5年度以降の施設大会・研究会について ②同大会・研究会における発表者の推薦依頼次期及び選出方法について ③大会運営委員会(仮称)の設置について ④東北ブロック主要事業の輪番制について ⑤総会の開催方法について
出席者	会長 棟方光秀

第4回常任理事会

区分	項目
日時	令和5年3月27日(月) 午後4時から午後5時まで
開催方法	zoomによるオンライン
内容	協議題等 ①東北ブロック老施協主要行事の輪番について(確認) ②施設大会・研究会大会運営委員会の設置について ③令和4年度事業進捗状況及び決算見込みについて ④令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について ⑤役員改選のスケジュールについて
出席者	会長 棟方光秀、事務局長 前田覚

第1回理事会

区分	項目
日時	令和4年5月26日(木) 午後2時から午後3時まで
開催方法	Zoomによるオンライン
内容	協議題等 ①令和3年度東北ブロック老人福祉施設協議会事業報告及び収支決算について ②令和4年度東北ブロック老人福祉施設協議会事業計画及び収支予算について ③令和5年度以降の東北ブロック老人福祉施設大会・施設研究会の進め方について
出席者	会長 棟方光秀、副会長 木村勝明、事務局長 前田覚

(4) 施設大会・施設研究会検討委員会

第1回

区分	項目
日時	令和4年7月26日(火) 午前10時から午前11時まで
開催方法	zoomによるオンライン

内 容	協議題等 ①委員長及び副委員長の選任について ②令和5年度以降の東北ブロック老人福祉施設大会・研究会の開催方法について （これまでの経緯と今後のスケジュール、会員アンケートの結果） ③その他
出席者	21世紀委員長 小笠原拓司、事務局長 前田覚

第2回

区 分	項 目
日 時	令和4年9月1日（木）午前10時45分から正午まで
開催方法	zoomによるオンライン
内 容	協議題等 ①令和5年度以降の大会について （全国老施協の考え方及び他ブロックの動向、開催時期、テーマ、参加対象、開催方法）
出席者	21世紀委員長 小笠原拓司、事務局長 前田覚

第3回

区 分	項 目
日 時	令和4年10月19日（水）午前10時30分から午前11時50分まで
開催方法	zoomによるオンライン
内 容	協議題等 ①令和5年度東北ブロック老人福祉施設大会・研究会のプログラム（案）等について ②今後の流れについて
出席者	21世紀委員長 小笠原拓司、事務局長 前田覚

3 北海道&東北地域限定 小規模多機能実践報告会

(1) 実行委員会

日 時	令和4年10月24日（月）18:00～
開催方法	Zoomによるオンライン
内 容	・実践報告研究会の概要と事例について ・各地域連絡会の現状と課題 ・全国連絡会に期待すること
出席者	小規模多機能部会長 佐藤史、事務局長 前田覚

(2) 北海道&東北地域限定 小規模多機能実践報告会

日 時	令和4年12月6日（火）18:30～20:00
開催方法	Zoomによるオンライン
内 容	実践報告 ①岩手県 『人と人との繋がりが創る地域～10年間の活動から生まれたもの～』 報告者：社会福祉法人典人会 地域密着ケアホーム「後ノ入」 河原 明洋 氏 ②青森県 『社会福祉法人拓心会 よりあい処わらび』 報告者：小規模多機能型居宅介護わらび グループホームわらび 管理者 今 千秋 氏 ③北海道 『人生会議を考えよう 共生型看護小規模多機能あんずの華で看取る』 報告者：株式会社ライズリング 代表取締役 渡邊 譲 氏

事業報告附属明細書

【公益目的事業／高齢者の福祉サービスの質の向上に関する事業】

1 新任職員研修会

介護保険制度及び福祉に関わる法律の基礎知識の習得、新任職員の職場内での位置づけを考えることを目的に開催した。

区分	項目
期 日	令和4年5月26日(木)
会 場	県民福祉プラザ 4階 大・中研修室
内 容	講 義 「介護保険制度の基本的理解」 講義/演習 「福祉人材としての心構え～職業倫理と法令遵守～」
講 師	まっすぐ介護合同会社 代表 秋田谷 一 氏 (青森県認知症介護指導者)
受講者	37名、事務局2名

2 介護施設・事業所におけるハラスメント対策セミナー

利用者や家族からのハラスメントの現状と対策を学び、職場環境の向上を目的に開催した。

区分	項目
期 日	令和4年12月13日(火)
会 場	zoomによるオンライン
内 容	講義・演習「利用者・家族からの過度な要求やハラスメントへの対策について」
講 師	介護・福祉系法律事務所 おかげさま 代表弁護士 外岡 潤 氏
受講者	46名、事務局1名

3 デイサービスセンター職員スキルアップ研修会

レクリエーションの意義や支援方法、また、実技によりレクリエーションの理解を深めることを目的に開催した。

区分	項目
期 日	令和4年8月27日(土)
会 場	青森県観光物産館アスパム 5階 あすなる
内 容	レクリエーションの意義、高齢者レクの支援方法、セラピューティックレク
講 師	ケアレクリエーション倶楽部 代表 南部 広司 氏
受講者	29名、事務局2名

4 介護記録研修会

介護記録の意義や目的、根拠ある記録を書くための観察の視点、書き方のポイントについて学ぶことを目的に開催した。

区分	項目
期 日	令和4年11月30日(水)
会 場	県民福祉プラザ 4階 大・中研修室
内 容	講義/演習「介護記録の理解と実践」
講 師	まっすぐ介護合同会社 代表 秋田谷 一 氏 (青森県認知症介護指導者)
受講者	27名、事務局2名

5 施設内ケアマネ研修会

施設サービス計画書の作成方法を学び、施設ケアマネのケアマネジメント力の向上を目的に開催した。

区分	項目
期 日	令和4年8月29日(月)
会 場	zoomによるオンライン
内 容	講義「ケアマネジメントの標準化」 演習「モデル事例検討会」

	情報交換会
講師	青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏
受講者	43名、事務局1名

6 リスクマネジメント研修会

介護現場におけるリスクマネジメントの基本を理解し、危険予知訓練により危険に対する感受性や集中力を高め、より安全で質の高いサービス提供の一助にしてもらうことを目的に開催した。

区分	項目
期日	令和4年11月4日(金)
会場	県民福祉プラザ 4階 大・中研修室
内容	講義「リスクマネジメントの基礎知識」 演習「危険予知トレーニング(KYT)」
講師	まっすぐ介護合同会社 代表 秋田谷 一 氏 (青森県認知症介護指導者)
受講者	42名、事務局2名

7 小規模多機能型居宅介護職員研修会

次回改定の動向から小規模多機能が置かれている現状を理解し、グループワークにより小規模多機能のさらなる可能性を模索するために開催した。

区分	項目
期日	令和5年2月9日(木)
会場	zoomによるオンライン
内容	「小規模多機能の現状と次回改定の動向」 「小規模多機能の可能性を考えるグループワーク」
講師	特定非営利法人 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 事務局長 山越 孝浩 氏
受講者	30名、事務局1名

8 看取り研修

死に直面する「看取り介護の在り方」の視点と実践について理解を深めることを目的に開催した。

区分	項目
期日	令和4年11月29日(火)
会場	県民福祉プラザ 4階 大中研修室
内容	講義・演習「命の最期をみつめる看取り」
講師	介護老人保健施設サンライフ豊寿苑 副施設長 清水 養子 氏
受講者	41名、事務局2名

9 青森県喀痰吸引等研修事業(第一号・第二号研修)の実施

平成24年4月から社会福祉士及び介護福祉士の一部を改正する法律の施行に伴い、特別養護老人ホームの看護職員と介護職員が連携協働し、たんの吸引等の医療的ケアを適切に実践できるような実施体制を整備するために、会議及び研修を実施した。(11年目)

(1) 青森県喀痰吸引等研修(第一号・第二号研修)

■基本研修(50時間)講義

開催月日	場所
第1日目/令和4年6月22日(水)	県民福祉プラザ4階 県民ホール
第2日目/令和4年6月23日(木)	県民福祉プラザ4階 県民ホール
第3日目/令和4年6月24日(金)	県民福祉プラザ4階 県民ホール/大中研修室
第4日目/令和4年6月27日(月)	県民福祉プラザ4階 県民ホール
第5日目/令和4年6月28日(火)	県民福祉プラザ4階 県民ホール
第6日目/令和4年6月29日(水)	県民福祉プラザ4階 県民ホール

第7日目／令和4年6月30日（木）		県民福祉プラザ4階 県民ホール
第8日目／令和4年7月1日（金）		県民福祉プラザ4階 県民ホール
No.	大項目／科目	講義時間
1	人間と社会	1.5h
2	保健医療制度とチーム医療	2.0h
3	安全な療養生活	4.0h
4	清潔保持と感染予防	2.5h
5	健康状態の把握	3.0h
6	高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論	11.0h
7	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	8.0h
8	高齢者および障害児・者の経管栄養概論	10.0h
9	高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説	8.0h
合 計		50.0h

■基本研修（演習）2日間

会場	開催月日	場 所		
八戸	第1日目／令和4年7月20日（水）	友の会福祉会館 2階 大ホール （住所：八戸市長根1丁目2-8）		
	第2日目／令和4年7月21日（木）			
青森	第1日目／令和4年7月23日（土）	青森中央学院大学 7号館 4階 実習室 （住所：青森市大字横内字神田12-1）		
	第2日目／令和4年7月24日（日）			
弘前	第1日目／令和4年7月27日（水）	弘前市岩木文化センター あそべる 1階 ホール （住所：弘前市賀田1丁目18-4）		
	第2日目／令和4年7月28日（木）			
実施ケア等の種類		回数	到達目標	
基本研修 （演習）	喀痰吸引	口腔内吸引	5回以上	介護職員が、喀痰吸引を、シミュレーターを用いて効果的に演習でき一人で実施できる。
		鼻腔内吸引	5回以上	
		気管カニューレ内部	5回以上	
	経管栄養	胃ろうまたは腸ろう	5回以上	
		経鼻	5回以上	
	救急蘇生法		1回以上	

■受講者数 62名（修了者数51名）

■筆記試験

期日：令和4年9月25日（日）

場所：青森県立保健大学（〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1）

■実地研修（第一号・第二号研修）

実施ケア等の種類		回数	到達目標	
実地研修	喀痰吸引	口腔内吸引	10回以上	介護職員が、指導看護師の指導を受けながら、利用者の心身の状態を正確に観察し、指導看護師と連携し医師に報告し、その指示に基づいて、喀痰吸引を安全、安楽かつ効果的に実施できる。
		鼻腔内吸引	20回以上	
		気管カニューレ内部	20回以上	
	喀痰吸引 （希望者のみ）	口腔内吸引 （人工呼吸器装着者）	10回以上	
		鼻腔内吸引 （人工呼吸器装着者）	20回以上	

		気管カニューレ内部 (人工呼吸器装着者)	20回以上	介護職員が、指導看護師の指導を受けながら、利用者の心身の状態を正確に観察し、指導看護師と連携し医師に報告し、その指示に基づいて、喀痰吸引を安全、安楽かつ効果的に実施できる。
経管栄養		胃ろうまたは腸ろう	20回以上	
		経鼻	20回以上	
経管栄養 (希望者のみ)		胃ろうまたは腸ろう (半固形化栄養剤)	20回以上	

■基本研修（講義・演習）担当講師

No.	所属先	氏名	職名
1	ひばり訪問看護ステーション	浪岡 栄里子 氏	看護師
2		成田 淳子 氏	看護師
3	訪問看護ステーションふたば	福村 順子 氏	看護師
4	身体障害者向け住宅・有料老人ホーム 八太郎山の家	向井 照美 氏	看護師
5	平賀在宅介護支援センター	清田 久美子 氏	看護師
6		小林 恵美子 氏	看護師
7	特別養護老人ホームなのはな苑	杉山 二美子 氏	看護師
8	青森中央学院大学	吉田 冬子 氏	看護師
9	特別養護老人ホーム和幸園	鷹架 剛 氏	看護師

(順不同)

(2) 喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）医療的ケア履修者演習前講座

区分	項目
期日	令和4年7月5日(火)
会場	県民福祉プラザ 4階 県民ホール
内容	講義1 「高齢者および障害児・者の経管栄養概論」 講義2 「高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説」 講師 成田 淳子 氏 (研修講師) 講義3 「高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論」 講義4 「高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説」 講師 ひばり訪問看護ステーション 浪岡 栄里子 氏
受講者	90名(修了者43名)、事務局3名

(3) 喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）半固形化栄養剤使用による経管栄養追加演習

区分	項目
期日	令和4年9月7日(水) 第一部・第二部 令和4年9月8日(木) 第三部
会場	リンクステーションホール青森 4階 中会議室
内容	演習「経管栄養(半固形化栄養剤)の実施」 講師 喀痰吸引等研修講師6名
受講者	44名(修了者44名)、事務局3名

10 青森県新介護職員応援イベント開催事業の実施

(1) 新介護職員応援イベントの開催

新たに介護職員となった方々が一堂に会し、知事からの直接のメッセージや中央講師の記念講演等によりモチベーションにつなげ、介護人材の定着・離職防止を図ることを目的に実施した。

区分	項目
期日	令和4年11月16日(水)
会場	ホテル青森 3階 孔雀の間

内 容	①応援メッセージ ②新人介護職員代表へ応援メッセージカード交付 ③記念撮影 ④講演&ワーク 『介護現場で仕事を楽しめる視点とは』 講師 株式会社 Salud 代表取締役 中浜 崇之 氏	} 青森県知事 三村 申吾
参加者	新介護職員 34 名、立会人 9 名、サポーター隊 9 名、事務局 6 名	

(2) 採用・離職状況等調査の実施

昨年度実施した新介護職員応援イベントに出席者の離職状況調査を実施した。

- ・参加事業所数：18 事業所
- ・回収数：17 事業所
- ・回収率：94.4%
- ・回答事業所の離職者割合 11.7%

1.1 青森県介護サービス事業所認証評価制度広報等業務事業の実施

職員の処遇改善・人材育成とサービスの質の向上に積極的に取り組む介護サービス事業者を認証・公表する認証評価制度について、介護事業者や一般県民に広く周知し、介護人材の確保・育成と介護サービスの質の向上を図った。併せて青森県が開設する Web サイトの情報更新等により、認証取得を目指す介護サービス事業者への支援を行い介護業界全体の底上げを図ることを目的に実施した。

①Web サイトへの情報登録・更新 (青森県の管理サイト)

- ・青森県介護人材確保・育成応援サイト「かいご応援ネットあおもり」へ 100 件情報掲載等をした。
主な内容…新規認証事業所の情報掲載、既存認証事業所の情報更新、各種機関（県社協、県立保健大学、労働局など）からの案内記事、既存記事の更新、メディア情報および動画等の公開情報、掲載情報の削除 など
- ・YouTube へ関係動画の公開手続き

②認証宣言及び認証事業所への情報提供

- ・宣言事業所へガイドブックの送付及び相談会等の情報提供を実施した。
- ・希望する認証事業所へ PR 物品貸出の情報提供。
- ・かいご応援ネットあおもり内で若手職員紹介の情報提供。
- ・認証事業所を対象とした番組制作、研修会等の案内。

③認証参加宣言の受付、認証申請書等の受付点検

- ・4 件の認証参加宣言受付、4 件の認証申請書類受付および点検を実施した。
- ・80 (66~70) 件の認証参加宣言更新対象事業所の受付および点検を実施した。
- ・14 件の認証更新申請書受付および点検を実施した。

④啓発用品作成及び管理

- ・認証事業所が就職説明会等使用できる物品の作成及び貸出管理をした。
貸出物品…卓上用認証マーク、認証マーク入りイスカバー、ミニのぼり、半纏
- ・認証事業所向けに PR 用品の作成・発送をした。
作成物品…PR ポスター（認証事業所名入り）／県へ納品済
送付物品…ミニのぼり／新規認証事業所へ送付
…サテンタックラベル／新規認証事業所へ送付

<参考>

■年度別認証参加宣言件数

年 度	H28~R 元	H29	H30	H31 R 元	R2	R3	R4	計 (内、未更新)	認証数
社会福祉法人	55	15	10	8	4	7	1	100 (9)	38
医療法人	4	3	1	1	0	1	0	10 (0)	2
NPO 法人	1	0	0	0	1	0	0	2 (0)	0
社団法人	2	0	0	0	1	0	1	4 (0)	0
財団法人	1	0	0	0	0	0	0	1 (0)	0

株式・有限会社	35	7	13	8	6	4	2	75 (12)	5
協同組合	3	0	0	0	0	0	0	3 (1)	2
合同会社	3	0	0	1	0	0	0	4 (1)	0
計	104	25	24	18	12	12	4	199 (23)	47

■認証法人

No.	市町村	法人名
1	青森市	有限会社すかい
2	八戸市	八戸医療生活協同組合
3	八戸市	社会福祉法人秋葉会
4	むつ市	社会福祉法人青森社会福祉振興団
5	青森市	社会福祉法人すずかけの里
6	青森市	社会福祉法人諏訪ノ森会
7	弘前市	社会福祉法人獄場会
8	八戸市	社会福祉法人スプリング
9	八戸市	社会福祉法人寿栄会
10	平川市	社会福祉法人緑風会
11	つがる市	社会福祉法人柏友会
12	青森市	青森保健生活協同組合
13	八戸市	社会福祉法人みやぎ会
14	弘前市	株式会社相成
15	むつ市	社会福祉法人桜木会
16	五所川原市	社会福祉法人拓心会
17	青森市	社会福祉法人和幸園
18	八戸市	医療法人仁泉会
19	階上町	社会福祉法人徳望会
20	七戸町	社会福祉法人天寿園会
21	五戸町	社会福祉法人素心の会
22	弘前市	社会福祉法人津軽富士見会
23	弘前市	医療法人サンメディコ
24	おいらせ町	社会福祉法人奥入瀬会
25	弘前市	社会福祉法人弘前豊徳会
26	むつ市	社会福祉法人八千代会
27	平川市	社会福祉法人三笠苑
28	七戸町	社会福祉法人七戸福祉会
29	弘前市	社会福祉法人沢朋会
30	五所川原市	株式会社五所川原ケアセンター
31	青森市	社会福祉法人平元会
32	弘前市	社会福祉法人つがる三和会
33	青森市	社会福祉法人清友会
34	弘前市	社会福祉法人愛成会
35	八戸市	社会福祉法人八戸市社会福祉事業団
36	六戸町	社会福祉法人快適福祉会
37	横浜町	社会福祉法人貴望会
38	青森市	有限会社ながしま
39	八戸市	社会福祉法人友の会
40	八戸市	社会福祉法人みろく会
41	平内町	社会福祉法人宏仁会
42	中泊町	社会福祉法人内潟療護園
43	三沢市	社会福祉法人楽晴会
44	五所川原市	社会福祉法人人民厚生振興団

45	十和田市	社会福祉法人福祉の里
46	八戸市	株式会社ケーライブ
47	青森市	社会福祉法人明恵会

⑤就職説明会、各種イベント等での認証評価制度の周知

本協会が主催する会議等において説明を行った。

⑥介護職に対するイメージ向上及び認証事業所のPRに資するテレビ番組等の制作と放映

介護職に対するイメージ向上と青森県介護サービス事業所認証評価制度及び認証事業所のPRのために番組を制作し、2回に渡ってATV青森テレビにて放映した。

I-1 放送日時等

タイトル：「より魅力ある介護の職場づくり～認証事業所の取り組み～#9」

日 時：令和4年11月26日（土）11：30～11：45

I-2 出演法人および撮影日

出演法人	撮影日
むつ市／社会福祉法人桜木会	令和4年10月20日（木）
弘前市／社会福祉法人愛成会	令和4年10月28日（金）
青森市／社会福祉法人和幸園	令和4年11月15日（火）

II-1 放送日時等

タイトル：「より魅力ある介護の職場づくり～認証事業所の取り組み～#10」

日 時：令和5年2月11日（土）11：30～11：45

II-2 出演法人および撮影

出演法人	撮影日
五所川原市／社会福祉法人青森民友厚生振興団	令和4年12月5日（月）
八戸市／社会福祉法人みろく会	令和5年1月7日（土）
八戸市／社会福祉法人八戸市社会福祉事業団	令和5年1月7日（土）

1.2 あおもりノーリフティングケア推進事業の実施

介護職員の身体的負担の軽減、働きやすい職場環境づくりに向けて、ノーリフティングケア（介護する側・される側双方に優しく、安全で安心な「持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア」）の導入を県内各施設・事業所において推進することを目的として実施した。

①あおもりノーリフティングケア推進研究会の開催

青森県におけるノーリフティングケア推進の課題や方策等を検討・協議するため開催した。

区 分	項 目
日 時	令和4年5月9日（月）午前10時00分から午前11時20分まで
会 場	県民福祉プラザ 4階 多目的室 4A
内 容	①あおもりノーリフティングケア推進事業について ②ノーリフティングケアの県内への普及・促進について ③令和4年度モデル施設の現状について ④その他
出席者	研究会メンバー9名、その他関係者2名、事務局3名

②フォローアップ研修

研修を組み立てる際に重要となる企画力を向上することを目的に実施した。

区 分	項 目
期 日	令和4年5月9日（月）
開催方法	ハイブリッド（会場：県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A）
内 容	令和3年度モデル施設を対象に、プレゼンの準備、組み立て等についての講義・演習 講師：一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク 作業療法士：安武哲宏氏
参加者	14名

③ 総合マネジメント研修

令和4年度モデル施設を対象に、職場内の職員教育と業務体制を見直し、ノーリフティングケアの推進に向けた体制づくりの計画作成や実践を行うと同時に、職場内で職員のケア指導を行う技術を学ぶための研修会を開催した。

項目	期日・場所	主な内容	受講者数
第1回	令和4年5月9日(月) 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の目的と進め方について ・ノーリフティングの目的と必要性 ・ノーリフティングを組織で実践するためのマネジメント手法 ・改善活動の準備のためのノーリフティング宣言と計画立案 	受講者：14名 ファシリ：12名
第2回	令和4年5月10日(火) 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実践報告 ・ノーリフティングケア体験 ・計画立案（全職員への周知、教育、腰痛調査の分析） 	受講者：13名 ファシリ：18名
第3回	令和4年6月17日(金) 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実践報告 ・アセスメントの手法の確認と実施方法について ・グローブ・シート・ボードの使用の確認 ・リスクマネジメントの体制整備について ・健康管理の体制整備について ・福祉用具の一覧表の作成について ・計画立案（上記について） 	受講者：20名 ファシリ：21名
第4回	令和4年8月8日(月) 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実践報告 ・全利用者のプラン見直しに向けたスケジュールの計画 ・起き上がり・起立の介助方法の確認 ・座り直し・リフト・スタンディングリフトの使用の確認 ・計画立案（技術教育、リスクマネジメントの体制整備、福祉用具の導入計画） 	受講者：17名 ファシリ：18名
第5回	令和4年9月23日(金) 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実践報告 ・課題達成のための目標づくり ・計画立案（次回までに解決すべき内容について） ・一連の実技チェック 	受講者：15名 ファシリ：20名
第6回	令和4年10月25日(火) 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実践報告 ・進捗状況の確認 ・計画立案（次回までに解決すべき内容について） ・リーダー編②について（説明、プレゼン、デモンストレーション、実技確認、計画） 	受講者：17名 ファシリ：24名
第7回	令和4年12月5日(月) 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実践報告 ・進捗状況の確認 ・計画立案（次回までに解決すべき内容について） ・報告会について（説明、仕上げまで） ・リーダー編②詳細確認 	受講者：10名 （内オンライン1名） ファシリ：15名 （内オンライン2名）

※令和元年度～令和3年度あおもりノーリフティングケア推進法人もファシリテーターとして参加

④ 先進施設の視察

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、ノーリフティングを用いたケア方法や職員の負担軽減策、利用者の尊厳性の確保などを知るため映像研修（ビデオラーニング）に変更して実施した。

期日	内容
----	----

令和4年 10月26日(水) ～12月4日(日)まで	あおもりノーリフティングケア推進法人の視察からビデオラーニングに変更視聴した内容を基に自施設の取組に活かす。 《映像製作》 令和元年度あおもりノーリフティングケア推進法人 (内容：施設の紹介、取り組み経過、実際の様子 など)
----------------------------------	---

⑤実践報告会の実施

令和4年度の4つのモデル施設より取り組み内容等について報告し、令和元年度から令和3年度までの推進法人によるポスター展示を行った。※ミニ福祉機器展を併催した。

区 分	項 目
期 日	令和5年2月15日(水)
場 所	ホテル青森 3階 孔雀の間(東)
内 容	<p>◇開会・挨拶 青森県健康福祉部 高齢福祉保険課 課長 佐藤 剛 氏</p> <p>◇講演 「ノーリフティングケアの効果～費用対効果と業務改善～」 講師/社会福祉法人土佐香美福祉会 特別養護老人ホームウエルプラザやまだ荘 施設長 三谷(みたに) 平通(まさみち) 氏</p> <p>◇福祉機器展を100倍有効に回る視点 「利用者職員にとってよりよい福祉機器・用具を選ぶためのワンポイントアドバイス」 講師/あおもりノーリフティングケア推進リーダー</p> <p>◇実践報告 ※令和4年度モデル施設 ・社会福祉法人敬仁会 特別養護老人ホーム鶴ヶ丘苑 ・社会福祉法人八甲田会 特別養護老人ホーム八甲荘 ・社会福祉法人西寿会 特別養護老人ホームはまなす荘 ・社会福祉法人徳望会 特別養護老人ホーム見心園</p> <p>◇まとめ 「令和4年度あおもりノーリフティングケア推進事業 モデル施設の取り組みを振り返って」 講師/一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事 下元 佳子 氏</p> <p>◇ポスター展示 /令和元年度～令和3年度あおもりノーリフティングケア推進法人 ・特別養護老人ホーム正寿園・介護老人保健施設ヴィラ弘前 ・特別養護老人ホーム福寿草インスプリング・特別養護老人ホーム緑青園 ・特別養護老人ホーム和幸園・青森保健生活協同組合 ・介護老人保健施設ケアセンター弘前 ・特別養護老人ホーム桑寿園・特別養護老人ホーム弘前静光園 ・特別養護老人ホーム松山荘・特別養護老人ホーム桜木園 ・特別養護老人ホーム金谷みちのく荘・特別養護老人ホームあかね荘 ・特別養護老人ホームきりん館・特別養護老人ホームなのはな苑 ・特別養護老人ホーム彩香園アルテリーベ</p>
参加者	105名

⑥管理者向け研修の実施

職場の労働労働安全衛生という視点を踏まえて、ノーリフティングケア導入の必要性・意義や期待される効果等を周知するために研修を開催した。※ミニ福祉機器展を併催した。

区 分	項 目
期 日	令和4年6月16日(木)
場 所	県民福祉プラザ 4階 県民ホール
内 容	◇開 会/挨拶 青森県 健康福祉部 高齢福祉保険課 課長 佐藤 剛 氏

	<p>◇社会福祉施設における労働災害の防止について 講師／青森労働局 労働基準部 健康安全課 健康安全課長 吉田 義人 氏</p> <p>◇講演 「ノーリフティングケアで好転したあんなコト、こんなコト！」 講師／令和元年度あおもりノーリフティングケア推進リーダー ・特別養護老人ホーム正寿園 大澤 和也 氏 ・介護老人保健施設ヴィラ弘前 兼平 満 氏 ・特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 鴨川 真也 氏 ・特別養護老人ホーム緑青園 佐藤 千春 氏</p> <p>◇福祉機器展を100倍有効に回る視点 「利用者として職員にとってよりよい福祉機器・用具を選ぶためのワンポイントアドバイス～」 講師／一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク 作業療法士 安武 哲宏 氏</p> <p>◇トークセッション 「選ばれる施設・継続できる施設のノーリフティング」 コーディネーター／一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事 下元 佳子 氏 パネリスト／令和元年度あおもりノーリフティングケア推進リーダー ・特別養護老人ホーム正寿園 大澤 和也 氏 ・介護老人保健施設ヴィラ弘前 兼平 満 氏 ・特別養護老人ホーム緑青園 佐藤 千春 氏</p>
参加者	117名

⑦リーダー向け研修の実施

各施設・事業所においてノーリフティングケアを推進するリーダーを養成するため「職場内の体制づくり」「実施に向けた計画作成や実践」「職場内で指導を行うケア技術」などを学ぶ研修を新型コロナウイルス感染症防止の観点からオンラインにて開催した。

区 分	項 目
期 日	第1回：令和4年8月9日（火）・10日（水） 第2回：令和5年2月2日（木）・3日（金）
会 場	第1回：青森中央学院大学 7号館 4階 実習室 第2回：県民福祉プラザ 4階 大中研修室ほか
内 容	①講義「ノーリフティングケアとリスクマネジメントについて」 ②講義「計画の立て方」 計画立案 ③実技体験 ・ノーリフティングの効果 ・目的の理解、リスクマネジメント ・計画の立て方 ・計画立案 ・基本の動きのサポート」 ・福祉用具ケア（リフト・ボードなど） ・計画立案
参加者	第1回：23名、令和3年度推進リーダー13名 第2回：20名、推進リーダー35名（R1～3年20名、R4年15名）

⑧指導者養成への派遣

県内でノーリフティングケアを牽引する指導者を育成することを目的に日本ノーリフト協会主催のノーリフトケアコーディネーター養成講座へ参加した。

ノーリフトケアコーディネーター[®]養成講座ベーシック

区 分	項 目
期 日	セッション1 令和4年7月4日（月）～7月12日（火） ※オンデマンド セッション2 令和4年7月13日（水）

	セッション3 令和4年7月27日(水)
開催方法	オンライン
受講者	5名(令和4年度モデル施設)

ノーリフトケアコーディネーター⑩養成講座アドバンス

区分	項目
期日	セッション4 令和4年11月9日(水) セッション5 令和4年11月10日(木) セッション6 令和4年12月8日(木) セッション7 令和5年1月12日(木)
開催方法	オンライン
受講者	4名(令和4年度モデル施設)

⑨映像研修の実施

当初、持ち上げない介護を中心に、職員の負担軽減対策等施設の運営・事情を視察し、自施設の取組みを見直す視点を養うことを目的に、あおもりノーリフティングケア推進法人を訪問する予定であったが、各施設の取り組み等を収めた動画を令和4年度モデル施設が視聴し共有を図った。

区分	項目
映像制作施設 【元年度モデル施設】	①社会福祉法人平元会(特別養護老人正寿園) ②医療法人サンメディコ(介護老人保健施設ヴィラ弘前) ③社会福祉法人スプリング(特別養護老人福寿草インスプリング) ④社会福祉法人緑風会(特別養護老人緑青園) ⑤社会福祉法人奥入瀬会(特別養護老人ホーム百石荘)

⑩あおもりノーリフティングケア連絡会

青森県内にノーリフティングケアを推進・定着化させていくため、情報交換や地区別研修の検討、視察受入等を通じて施設支援・地域支援を図る連絡会を開催した。

第1回

区分	項目
日時	令和4年4月19日(火) 午後1時30分から午後3時10分まで
開催方法	ハイブリッド(会場:県民福祉プラザ 4階 大中研修室)
内容	①令和3年度あおもりノーリフティングケア推進事業について ②令和4年度あおもりノーリフティングケア推進事業について ③その他
出席者	連絡会メンバー16名(内オンライン11名)、関係者1名、事務局4名

第2回

区分	項目
日時	令和4年5月25日(水) 午後1時30分から午後3時15分まで
開催方法	ハイブリッド(会場:県民福祉プラザ 4階 多目的室4B)
内容	①令和4年度ノーリフティングケア地区別研修 具体的内容について ②その他
出席者	連絡会メンバー16名(内オンライン10名)、関係者2名(オンライン)、事務局4名

第3回

区分	項目
日時	令和5年3月16日(木) 午後1時30分から午後3時15分
開催方法	ハイブリッド(会場:県民福祉プラザ 4階 大研修室)
内容	①令和4年度あおもりノーリフティングケア推進事業について ①令和5年度あおもりノーリフティングケア推進事業について ②その他

出席者	19名（令和元年度～令和4年度あおりノーリフティングケア推進リーダー等） 事務局4名
-----	---

⑪ノーリフティングケア地区別研修

ノーリフティングケアを青森県内に普及させるため、興味のある介護職員等が参加しやすいよう、あおりノーリフティングケア推進法人を地区別に分け、それぞれが中心となった研修を開催した。

区分	項目
期日	チーム青森：（1日目）令和4年7月13日（水）／（2日目）令和4年11月28日（月） チーム津軽：（1日目）令和4年9月9日（金）／（2日目）令和4年10月6日（木） チーム南部：（1日目）令和4年9月26日（月）／（2日目）令和4年10月19日（水）
開催方法	オンライン
内容	1日目 ・ノーリフトケアの必要性と目的の理解 ・自己管理（専門職としての意識・態度）（身体の使い方） ・リスクマネジメント ※各地区の推進法人による取組報告も交えて講義 2日目 ・1日目振り返り ・実演とアドバイス ・質疑応答
参加者	チーム青森：26名 / チーム津軽：17名 / チーム南部：30名

⑫ノーリフティングケアに関する実態調査の実施

介護職員・利用者の双方に優しく、安全で安心な「持ち上げない」「抱え上げない」「引きずらない」ノーリフティングケアに対する理解度や実施状況等を調査し、現状を把握することを目的に実施した。

区分	項目
実施期間	令和4年4月14日（木）～5月13日（金）
対象	青森県内の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム 計517件
回収率	39.8%

⑬ノーリフティングケア実践に係る追跡アンケート調査

ノーリフティングケア研修～リーダー編～受講施設を対象に、受講後、ノーリフティングケア実践状況及び継続への課題を把握するために実施した。

区分	項目
実施期間	令和5年1月27日（金）～2月24日（金）
対象	令和元年度～令和3年度までにノーリフティングケア研修～リーダー編～受講した事業所 計116件
回収率	32.7%

⑭講師派遣の実施

大学や中学校からの依頼を受け、学生、生徒にノーリフティングケアの体験を交え必要性等を伝えた。

依頼者	期日	受講者	講師
弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科	令和4年7月25日（月）	12名	介護老人保健施設ヴィラ弘前 兼平満氏/尾崎賢吾氏
青森市立造道中学校	令和4年11月10日（木）	3名	青森保健生活協同組合 石塚理仁氏/田川武氏
日本認知症グループホーム 協会青森県支部	令和5年1月20日（金）	19名	介護老人保健施設ヴィラ弘前 兼平満氏/尾崎賢吾氏 外崎美矢子氏

⑮あおもりノーリフティングケア推進法人の認定

令和4年度において4施設が総合マネジメント研修等を経て、今後県内の施設・事業所等を対象にノーリフティングケアの普及促進していく推進法人として認定した。

□認定法人 4か所

- ・社会福祉法人敬仁会 特別養護老人ホーム鶴ヶ丘苑
- ・社会福祉法人八甲田会 特別養護老人ホーム八甲荘
- ・社会福祉法人西寿会 特別養護老人ホームはまなす荘
- ・社会福祉法人徳望会 特別養護老人ホーム見心園

(参考) あおもりノーリフティングケア推進法人 主な事業所の所在地 (市町村順)

市町村	法人名	主な事業所	R1	R2	R3	R4
青森市	社福) 平元会	特養) 正寿園	○			
青森市	青森保健生活協同組合	看護小規模) ひまわり		○		
青森市	社福) 和幸園	特養) 和幸園		○		
青森市	社福) 敬仁会	特養) 鶴ヶ丘苑				○
弘前市	医) サンメディコ	老健) ヴィラ弘前	○			
弘前市	社福) 津軽富士見会	老健) ケアセンター弘前		○		
弘前市	社福) 嶽暘会	特養) 松山荘			○	
弘前市	社福) 愛成会	特養) 弘前静光園			○	
八戸市	社福) スプリング	特養) 福寿草インスプリング	○			
五所川原市	社福) 若菜会	特養) あかね荘			○	
十和田市	社福) みやぎ会	老健) とわだ		○		
十和田市	社福) 八甲田会	特養) 八甲荘				○
むつ市	社福) 青森社会福祉振興団	特養) 金谷みちのく荘			○	
むつ市	社福) 桜木会	特養) 桜木園			○	
つがる市	社福) 柏友会	特養) 桑寿園		○		
平川市	社福) 緑風会	特養) 緑青園	○			
深浦町	社福) 西寿会	特養) はまなす荘				○
中泊町	社福) 内潟療護園	特養) きりん館			○	
横浜町	社福) 貴望会	特養) なのはな苑			○	
東北町	社福) 秋葉会	特養) 彩香園アルテリーベ			○	
おいらせ町	社福) 奥入瀬会	特養) 百石荘	○			
階上町	社福) 徳望会	特養) 見心園				○

1.3 青森県介護従事者確保対策事業の実施

(1) 階層別研修

介護業界のより一層の人材定着・確保に向け、組織力向上の基盤となる個々の人間力強化、チームワーク強化に重点を置いた階層別の研修を実施した。

①初任者のためのソーシャルスキルアップ研修

専門職に求められる社会性・コミュニケーション力・価値倫理`介護のプロとしての基盤を確立する`

区分	項目
期日	令和4年8月23日(火)・24日(水)
会場	青森県観光物産館アスパム 4階 十和田
内容	専門職に求められる社会性・コミュニケーション力・価値倫理
講師等	株式会社ふくなかまジャパン 代表取締役社長 眞辺 一範 氏 取締役 山田 友紀 氏
受講者	19名、事務局2名

②中堅職員のためのスキルアップ研修

コース1 より良い組織を作る視点と行動

区分	項目
期日	令和4年12月1日(木)
会場	ねぶたの家ワ・ラッセ 1階 交流学習室
内容	より良い組織を作る視点と行動
講師	株式会社 Salud 代表取締役 中浜 崇之 氏
受講者	38名、事務局2名

コース2 人間関係を良くするコミュニケーション

区分	項目
期日	令和4年12月2日(金)
会場	ねぶたの家ワ・ラッセ 1階 交流学習室
内容	人間関係を良くするコミュニケーション
講師	ワ☆ノベーション 代表 島田 友和 氏
受講者	33名、事務局2名

③管理者・リーダーのためのステップアップ研修

コース1 部下やチームの力を引き出すコーチング～真のリーダーへの登竜門～

区分	項目
期日	令和4年8月31日(水)・10月5日(水)
会場	ねぶたの家ワ・ラッセ 1階 交流学習室
内容	部下やチームの力を引き出すコーチング(前編・後編)
講師	株式会社ふくなまジャパン 代表取締役社長 真辺 一範 氏
受講者	21名、事務局1名

コース2 1on1 コミュニケーション入門

区分	項目
期日	令和4年10月24日(月)
会場	県民福祉プラザ 4階 大・中研修室
内容	1on1 コミュニケーション入門
講師	ワ☆ノベーション 代表 島田 友和 氏
受講者	30名、事務局1名

(2) チームワーク強化支援事業の実施

チームワークによって組織の活性化と強化を図るために実施した。

①体験型!チームワーク向上研修

チーム力とコミュニケーション力を高めることを目的に実施した。

区分	項目
期日	弘前会場 令和5年1月31日(火) 青森会場 令和5年2月6日(月) 八戸会場 令和5年2月10日(金)
会場	弘前会場 弘前市総合学習センター 2階 大会議室 青森会場 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室 八戸会場 友の会福祉会館 2階 大ホール
内容	講義「チームワークについて」 演習「体験型ワーク」 講義「振り返り・まとめ」
講師等	まっすぐ介護合同会社 代表 秋田谷 一 氏 (青森県認知症介護指導者) 特別養護老人ホーム正寿園 副園長 中田 太 氏
受講者	弘前会場 14名、事務局2名

	青森会場 6名、事務局2名 八戸会場 8名、事務局2名
--	--------------------------------

②チームビルディング研修（ベーシック）

チームビルディングについて職場全体でベースを学び、共有化していくことを目的に実施した。

区分	項目
期日	令和4年6月10日（金）～7月8日（火）17:00まで
開催方法	オンデマンド
内容	前編：介護サービスにおけるチームとは？ なぜチームビルディングを学ぶことが必要か？ 後編：コミュニケーションの重要性 職員の立場（新人～管理者）によって意識したいこと
講師	株式会社ふくなかまジャパン 代表取締役社長 眞辺 一範 氏
受講者	437名 ※アンケート未回答施設を除く

③チームビルディング研修（スタンダード）

ベーシックからのステップアップを図りつつ、チーム成長のために必要な理論や具体的手法を講義・演習を通じて学び、実際の課題から行動計画に繋げることを目的に実施した。

区分	項目
期日	令和4年8月30日（火）
会場	ねぶたの家ワ・ラッセ 1階 交流学習室
内容	1. チームビルディングの定義・効果・理論 2. 管理者・リーダーに求められるコミュニケーション力 3. 検討課題①～ 職員の定着率が高くやりがいのある職場に変えるにはどのような改善策があるか 自施設・事業所におけるチームビルディングの現状と課題は何か など
講師	株式会社ふくなかまジャパン 代表取締役社長 眞辺 一範 氏
受講者	23名、事務局1名

④チームビルディング研修（アドバンス）

スタンダードからのステップアップを図りつつ、チームビルディング理論の理解と実践に磨きをかけ、日頃のチームケアを見直し、評価・分析することで工夫や改善につなげることを目的に実施した。

区分	項目
期日	令和4年10月4日（火）
会場	ねぶたの家ワ・ラッセ 1階 交流学習室
内容	1. チームビルディングの定義・理論 2. チームビルディングを進める効果的な方法 3. 検討課題①～③ チームの何を变える必要があるか 事業所におけるチームビルディングの機能点と非機能点、またその要因と改善策 など
講師	株式会社ふくなかまジャパン 代表取締役社長 眞辺 一範 氏
受講者	14名、事務局1名

⑤チームビルディング研修（フォローアップ）

アドバンスの参加者を対象に、各事業所のチームビルディングにおける現状（機能点・非機能点）と考えられる要因・改善策について掘り下げ、現場でのチーム力や組織力を高めていくためのより具体的な視点と行動に繋げていくことを目的に実施した。

区分	項目
期日	第1回 令和4年11月8日（火） 第2回 令和4年11月15日（火） 第3回 令和4年11月17日（木）
開催方法	zoomによるオンライン

内 容	チームビルディング研修（アドバンス）の振り返り 事前課題を基に各事業所のチームビルディングを磨く視点とそれに向けた行動を探す
講 師	株式会社ふくなまジャパン 代表取締役社長 眞辺 一範 氏
受講者	第1回 3名、事務局1名 第2回 3名、事務局1名 第3回 2名、事務局1名

(3) 新採用介護職員人材育成・定着支援事業（メンター育成研修）の実施

新採用介護職員の技術面や精神面の不安感を取り除き、早期離職を防ぐため、指導能力と相談能力の両方を備えた指導者・助言者を育成することを目的に実施した。

区 分	項 目
期 日	青森会場：令和4年10月19日（水） 藤崎会場：令和4年11月25日（金） 八戸会場：令和4年12月2日（金）
会 場	青森会場：青森県観光物産館アスパム 6階 八甲田 藤崎会場：藤崎町文化センター 3階 多目的ホール 八戸会場：友の会福祉会館 2階 大ホール
内 容	①メンターを学ぼう ②どこにもあるメンター制度 ③メンター制度、実際にやってみよう「伝える、教える、話してもらう」
講 師	八戸学院大学 短期大学部 介護福祉学科 准教授 鳴海 孝彦 氏
受講者	青森会場：13名、事務局2名 藤崎会場：20名、事務局2名 八戸会場：34名、事務局2名

(4) 介護職の魅力発信事業の実施

子どもから大人まで、介護の仕事への興味、関心を引き出し、その本質や魅力が伝わることを目的に実施した。

①あおもり介護の魅力発信サポーター隊打合せ会議

区 分	項 目
日 時	令和4年8月26日（金） 午前10時00分から午前10時52分まで
場 所	Zoomによるオンライン
内 容	①あおもり介護の魅力発信フェスティバル2022について ②令和4年度青森県新介護職員応援イベントについて ③その他
出席者	サポーター隊2名、関係者5名、事務局6名

②あおもり介護の魅力発信フェスティバル2022の開催

区 分	項 目
期 日	令和4年9月10日（土）
場 所	ショッピングセンターラピア八戸
内 容	謎ときイベント Mystic Minds（ミスティックマインズ） 「アベンジャーズ：消えたヒーローを探せ！」 KeyWord ◇子どもから大人まで楽しめる「謎解き」 ◇「知るきっかけ」を楽しく提供 scene ▶スタート ▶目が見えにくいヒーロー ▶耳が聞こえにくいヒーロー ▶足が動かしにくいヒーロー ▶認知症があるヒーロー

	▶手が動かしにくいヒーロー ▶ゴール
参加者	大人・子ども 326名
出席者	サポーター隊4名、学生ボランティア24名、運営スタッフ8名、外国人介護職員7名、関係者6名、事務局6名

③青森朝日放送の天気予報枠の活用

あおり介護の魅力発信フェスティバル2022のダイジェスト版を製作し、多くの人の目に留まりやすい天気予報フィラーを活用した。期間：12月～1月（延べ10回）

(5) 訪問介護サービス提供責任者研修事業

サービス提供責任者に必要な知識の習得及び指導力の向上を図り、一層の専門性を高めることを目的に開催した。

区分	項目
期 日	第1回：令和4年12月16日（金） 第2回：令和5年2月3日（金）
会場等	第1回：zoomによるオンライン 第2回：リンクステーションホール青森 4階 中会議室
内 容	第1回：講義「知っておきたい医療の知識」 講義・演習「訪問介護員への指導・教育」 演習「情報交換会～感染対策について考えよう～」 第2回：講義「介護保険制度の動向と訪問介護」 講義「ケアマネジメントの標準化と意思決定支援について」 演習「モデル事例を用いた援助計画作成」「意見交換会」
講 師	第1回：弘前医療福祉大学 保健学部看護学科 教授 福岡 裕美子 氏 第2回：青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏
受講者	第1回：28名、事務局1名 第2回：29名 事務局2名

(6) 認知症ケアのための多職種連携研修事業

多職種が連携し、それぞれの専門性を活かしながら、認知症ケアの資質向上を図ることを目的に開催した。

区分	項目
期 日	八戸会場：令和4年10月28日（金） 青森会場：令和4年12月15日（木）
会 場	八戸会場：八戸市総合福祉会館 2階 多目的ホール 青森会場：県民福祉プラザ 4階 大中研修室
内 容	講義 1. 認知症の原因疾患の理解と生活への関わり方 2. 利用者の尊厳ある生活を多職種で支えるケア 演習「帰宅願望を訴える利用者のニーズを考え、そのニーズを解決するために各職種ができる事を考える」
講 師	介護老人保健施設サンライフ豊寿苑 副施設長 清水 養子 氏
受講者	八戸会場：17名、事務局2名 青森会場：17名、事務局2名

(7) 外国人介護人材受入施設環境整備事業の実施

青森県内の介護サービス事業所における外国人介護人材の受入及び安定した指導体制を確立するための支援体制を構築すること、外国人介護人材がチームの一員として活躍でき、青森県での定住を促進すること、外国人介護職員が日本人介護職員の刺激や活力となり、相互作用によってサービスの質の向上につながることを目的に実施した。

①外国人介護職員等に関する意向調査（アンケート）の実施

県内の状況を把握し、外国人介護人材を受け入れるための環境整備を支援することを目的に実施した。

区分	項目
実施期間	令和4年4月27日(水)～5月27日(金)
対象	県内の介護サービス事業所(訪問介護除く) 1,092 事業所
回収率	46.2% (回答: 505 事業所)

②外国人介護人材受入支援推進委員会の開催(3回)

外国人介護人材の受入支援に向けて検討し、介護人材の参入促進を図ることを目的とし実施した。

【委員】

区分	所属先	役職	氏名
委員長	昭和女子大学 人間社会学部福祉社会学科	専任講師	熊谷 大輔
委員	青森大学 社会学部	教授	田中 志子
委員	青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科コミュニティ福祉専攻	教授	棟方 ナナ子
委員	弘前学院大学 社会福祉学部社会福祉学科	講師	駒ヶ嶺 裕子
委員	弘前医療福祉大学 短期大学部 別科 介護福祉科	講師	福士 尚葵
委員	八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科	教授	吉田 守実
委員	一般社団法人 ORINAS	代表理事	小櫃 俊介
委員	社会福祉法人印光会 特別養護老人ホーム明光園	理事長	佐藤 仙人
委員	社会福祉法人吉幸会 法人本部	本部長	五十嵐 潤
委員	社会福祉法人奥津軽会 特別養護老人ホーム静和園	園長	今 忠
委員	社会福祉法人恵生会 三老デイサービスセンター・ショートステイ八幡のゆ	施設長	工藤 愛

第1回

区分	項目
日時	令和4年4月28日(木) 午前10時から午前11時30分まで
開催方法	オンライン
内容	①令和4年度外国人介護人材受入施設環境整備事業について ②各分科会の作成計画等について ③その他
出席者	委員9名、オブザーバー1名、事務局5名(会長含む)

第2回

区分	項目
日時	令和4年7月28日(木) 午前10時30分から午後12時15分まで
開催方法	オンライン
内容	①外国人介護人材受入支援推進委員会 各分科会の進捗状況等について ②外国人介護人材受入施設巡回訪問について ③外国人介護人材受入準備セミナーについて ④外国人指導担当者研修について ⑤青森県の介護現場で働く外国人交流会について ⑥その他
出席者	委員10名、オブザーバー1名、事務局3名(会長含む)

第3回

区分	項目
日時	令和4年12月19日(月) 午後5時から午後6時19分まで
開催方法	オンライン
内容	①外国人介護人材受入マニュアルについて ②外国人介護人材受入支援3年間のインタビュー&アンケートのまとめについて
出席者	委員11名、事務局5名(会長含む)

③外国人受入施設巡回訪問の実施

外国人介護人材受入施設へのサポート体制の確立を目指し、すでに受け入れをしている施設を訪問し、指導担当者や外国人本人から仕事や日常生活全般について話を伺った。

区 分	項 目
期日・訪問先	①令和4年8月25日(木) 特別養護老人なのはな苑
	②令和4年8月31日(水) 特別養護老人鶴住荘
	③令和4年9月30日(金) 特別養護老人ホーム野辺地ホーム
	④令和4年12月12日(月) すみれ特別養護老人ホーム
	⑤令和5年2月7日 特別養護老人ホーム長慶苑
訪問者	委員1~2名、事務局2名

④外国人介護人材受入準備セミナーの開催

制度や経費はどのくらいかかるのか、外国人介護職員はどんな方なのか、気になることや興味を持っていることに絞り込み、まずは“知ってもらう”ことを目標に開催した。

第1回 ※第2回外国人介護職員指導担当者研修と合同

区 分	項 目
日 時	令和4年10月27日(木) 13:00~16:00
会 場	アピオあおもり 2階 大研修室1
内 容	<p>◇事業紹介 外国人介護職員等に関する意向調査(アンケート)について</p> <p>◇講義「外国人介護人材の受け入れについて~制度と気になる経費~」 《講師》株式会社ディスパッチ 代表取締役社長 成田 久恵 氏</p> <p>◇トークセッション「外国人介護人材の受け入れについて」 《進行》外国人介護人材受入支援推進委員会 委員 ・青森明の星短期大学 教授 棟方 ナナ子 氏 ・弘前医療福祉大学短期大学部 講師 福士 尚葵 氏 《パネリスト施設》 a. 社会福祉法人鶴住会 特別養護老人ホーム鶴住荘(板柳町) b. 社会福祉法人吉幸会 特別養護老人ホーム野辺地ホーム(野辺地町)</p>
参加者	受講者20名、パネリスト6名、進行2名、関係者4名、事務局4名

第2回

区 分	項 目
日 時	令和5年3月14日(火) 14:15~16:10
会 場	ホテル青森 3階 孔雀の間(東)
内 容	<p>◇事業報告「外国人介護人材受入支援マニュアル及び3年間のまとめについて」</p> <p>◇講義「外国人介護人材の受け入れについて~制度と気になる経費~」 《講師》株式会社ディスパッチ 代表取締役社長 成田 久恵 氏</p> <p>◇トークセッション「外国人介護人材の受け入れについて」 《進行》外国人介護人材受入支援推進委員会 委員 ・青森大学 社会学科長 田中 志子 氏 ・弘前医療福祉大学短期大学部 講師 福士 尚葵 氏 《パネリスト施設》 a. 社会福祉法人長慶会 特別養護老人ホーム長慶苑(弘前市) b. 社会福祉法人すみれ会 すみれ特別養護老人ホーム(黒石市)</p>
参加者	51名、事務局4名

⑤「外国人介護職員指導担当者研修」の開催

外国人とともに働き、育ちあうという意識を持ち、職場としての準備と実践を、事例を通して具体的に学ぶことを目的に実施した。

第1回

区分	項目
日時	令和4年9月9日(金) 13:00~16:30
会場	友の会福祉会館 2階 大ホール
内容	講座1 外国人労働者の現状/外国人介護職員の現状 外国人介護職員を取り巻く課題とこれからの未来 講座2 外国人介護人材と指導者による認識の違い 「人と環境」の相互作用に着目した課題解決 ワークショップ 外国人介護職員に関する課題や不安をどのように解決していくか考えるグループワーク まとめ
講師	昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 専任講師 熊谷 大輔 氏 一般社団法人 ORINAS 代表理事 小櫃 俊介 氏
参加者	13名、事務局2名

第2回 ※第1回外国人介護人材受入準備セミナーと合同

区分	項目
日時	令和4年10月27日(木) 13:00~16:00
会場	アピオあおもり 2階 大研修室1
内容等	第1回外国人介護人材受入準備セミナーと同様

⑥外国人介護職員への支援

a) あおもり介護の魅力発信フェスティバルへの参加

外国人介護職員が自分らしさ、自分の能力を発揮できる場の提供を目的に実施した。

区分	項目
期日	令和4年9月10日(土)
場所	ショッピングセンターラピア八戸
内容	イベントの運営スタッフとして参加し、他施設の介護職員やボランティアの学生・生徒とともに、参加者(子ども・保護者)の対応をした。
参加者	外国人介護職員7名

b) 外国人介護職員交流会の開催

同じ境遇の仲間、先輩、後輩との交流を目的に開催した。

区分	項目
期日	令和4年10月17日(月)・18日(火)
場所	つがる地球村
内容	イベントの運営スタッフとして参加し、他施設の介護職員やボランティアの学生・生徒とともに、参加者(子ども・保護者)の対応をした。
参加者	外国人介護職員33名

c) 新介護職員応援イベントへの参加

同じ世代の日本人介護職員との交流を目的に実施した。

区分	項目
期日	令和4年11月16日(水)
場所	ホテル青森
内容	◇三村知事からの応援メッセージ ◇メッセージカード交付 ◇写真撮影

	◇講演&ワーク「介護現場で仕事を楽しめる視点とは」 講師/株式会社 Salud 代表取締役 中浜 崇之 氏
参加者	外国人介護職員 7名

⑦外国人介護人材受入支援推進委員会 分科会の設置

「外国人介護人材受入マニュアル」及び「外国人介護人材受入支援3年間のインタビュー&アンケートのまとめ」の作成にあたり、各分科会で検討を重ねた。

分科会	種類		氏名	所属
分科会1	量的調査報告 (アンケート)	1	熊谷 大輔 委員	昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科
		2	田中 志子 委員	青森大学 社会学部
		3	小櫃 俊介 委員	一般社団法人 ORINAS
分科会2	質的調査報告 (巡回訪問)	1	駒ヶ嶺 裕子 委員	弘前学院大学 社会福祉学部 社会福祉学科
		2	福士 尚葵 委員	弘前医療福祉大短期大学部 別科 介護福祉科
		3	吉田 守実 委員	八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科
分科会3	マニュアル 作成	1	棟方 ナナ子 委員	青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 コミュニティ福祉専攻
		2	小櫃 俊介 委員	一般社団法人 ORINAS
		3	佐藤 仙人 委員	社会福祉法人印光会 特別養護老人ホーム明光園
		4	五十嵐 潤 委員	社会福祉法人吉幸会 法人本部
		5	今 忠 委員	社会福祉法人奥津軽会 特別養護老人ホーム静和園
		6	工藤 愛 委員	社会福祉法人恵生会 三老デイサービス・ショートステイ 八幡のゆ

⑧普及・啓発

「外国人介護人材受入マニュアル」及び「外国人介護人材受入支援3年間のインタビュー&アンケートのまとめ」を作成し、配布した。

1.4 地域密着型サービス外部評価事業の実施

各認知症対応型共同生活介護事業所が提供する老人介護サービスの水準を「自己評価68項目」と「外部評価20項目」に基づいて、実態を調査点検し、サイト「WAMNET」で公開した。また、訪問調査を実施するにあたり、連絡会議等を開催した。特に今年度は新型コロナウイルス感染防止対策に努めながら実施した。

(1) 地域密着型サービス外部評価特別委員会及び審査委員会の開催

区分	項目
日時	令和4年6月6日(月)午後1時28分から午後2時59分まで
会場	県民福祉プラザ 4階 多目的室4A
内容	①審査委員会委員長及び副委員長の選出について ②地域密着型サービス外部評価状況報告について ③地域密着型サービス外部評価の申込状況などについて ④その他(意見交換)
出席者	7名、事務局3名

(2) 地域密着型サービス外部評価事業評価調査員連絡会議の開催

区分	期日	会場
青森会場	令和4年7月4日(月)	県民福祉プラザ 4階 大研修室
三沢会場	令和4年7月6日(水)	三沢市総合社会福祉センター 2階 多目的ホール
内容	報告及び事務連絡 ①地域密着型サービス外部評価状況報告について ②訪問調査実施後アンケートについて	

	③新型コロナウイルス感染防止に係る訪問調査の進め方について ④調査員との日程調整
出席者	調査員 33 名、事務局 3 名

(3) 外部評価の実施

①実施事業所数

年 度	評価実施数	訪問調査実施済
平成 17 年度	100 事業所	100 事業所
平成 18 年度	115 事業所	115 事業所
平成 19 年度	150 事業所	150 事業所
平成 20 年度	153 事業所	153 事業所
平成 21 年度	162 事業所	162 事業所
平成 22 年度	147 事業所	147 事業所
平成 23 年度	73 事業所	73 事業所
平成 24 年度	158 事業所	158 事業所
平成 25 年度	74 事業所	74 事業所
平成 26 年度	164 事業所	164 事業所
平成 27 年度	59 事業所	59 事業所
平成 28 年度	143 事業所	143 事業所
平成 29 年度	55 事業所	55 事業所
平成 30 年度	142 事業所	142 事業所
令和元年度	49 事業所	49 事業所
令和 2 年度	134 事業所	134 事業所
令和 3 年度	50 事業所	50 事業所
令和 4 年度	127 事業所	127 事業所

②パンフレット及び受審証明書の配布

- ・地域密着型サービス外部評価事業に関するパンフレット等を作成し、広報活動に努めた。
- ・本協会の外部評価を受審した事業所に「受審証明書（ステッカー）」を配布した。

③調査員数 44 名

地 区	調査員数
東青地区	6 名
津軽地区	8 名
八戸地区	5 名
西北五地区	4 名
上十三地区	15 名
むつ下北地区	6 名

1.5 認知症介護実践研修等養成研修事業の実施

認知症高齢者に対する介護技術の向上を図るために、認知症介護の専門職員を養成し、より実践的な介護サービスの充実を図るための会議及び研修を実施した。

(1) 令和 4 年度認知症介護実践研修（実践者研修）5 回

区 分	項 目	開催方法
第 1 回	①講義演習 前期：令和 4 年 6 月 23 日(木)・24 日(金) 後期：令和 4 年 7 月 6 日(水)・7 日(木) ②職場実習 令和 4 年 7 月 11 日(月)から 8 月 7 日(日)までの 4 週間 ③報 告 会 令和 4 年 9 月 22 日(木)	zoom による オンライン
第 2 回	①講義演習 前期：令和 4 年 7 月 13 日(水)・14 日(木) 後期：令和 4 年 7 月 27 日(水)・28 日(木) ②職場実習 令和 4 年 8 月 1 日(月)から 8 月 28 日(日)までの 4 週間	zoom による オンライン

	③報告会 令和4年10月26日(水)	
第3回	①講義演習 前期：令和4年7月21日(木)・22日(金) 後期：令和4年8月8日(月)・9日(火) ②職場実習 令和4年8月15日(月)から9月11日(日)までの4週間 ③報告会 令和4年11月7日(月)	zoomによる オンライン
第4回	①講義演習 前期：令和4年8月4日(木)・5日(金) 後期：令和4年8月18日(木)・19日(金) ②職場実習 令和4年8月22日(月)から9月18日(日)までの4週間 ③報告会 令和4年11月1日(火)	zoomによる オンライン
第5回	①講義演習 前期：令和4年9月28日(水)・29日(木) 後期：令和4年10月13日(木)・14日(金) ②職場実習 令和4年10月17日(月)から11月13日(日)までの4週間 ③報告会 令和4年12月23日(金)	zoomによる オンライン
内 容	①認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援	
	②生活支援のためのケアの演習1	
	③QOLを高める活動と評価の視点	
	④家族介護者の理解を支援方法	
	⑤権利擁護の視点に基づく支援	
	⑥地域資源の理解とケアへの活用	
	⑦学習成果の実践 ※後期研修までの期間を利用し、前期研修で学んだことを自施設・事業所で実践	
	⑧学習成果の実践展開と共有	
	⑨生活支援のためのケアの演習2	
	⑩アセスメントとケアの実践の基本	
	⑪職場実習の課題設定	
	⑫職場実習：4週間 対象とする利用者のアセスメント内容をもとに、認知症の人の生活支援に関するケアを実践し、モニタリング・評価する。	
	⑬報告会：1日 アセスメント・実践計画の評価、分析、ケアの実践の報告	
講 師	県認知症介護指導者 土岐浩一郎氏／工藤のり子氏／秋田谷一氏／成田和博氏／森忠義氏／工藤美智子氏／成田和代氏／黒瀧愛未氏／西城港氏／森山玲香氏／池田哲人氏／和島まゆみ氏／小嶋一史氏／矢神泰庸氏／宮川久美子氏／沼田隆之氏／外井加奈子氏／青木知久／秋村知恵氏／坪由香子氏／松下瑠利子氏	
修了者	339名(第1回96名、第2回60名、第3回54名、第4回59名、第5回70名)	

(2) 認知症介護実践研修(実践リーダー研修)の実施

施設・事業所において、ケアチームを効果的・効率的に機能させる能力を有した指導者を養成することを目的に実施した。

①期日及び開催方法

期 日	開催方法
講義・演習(5日間) 令和4年9月14日(水)から18日(日)まで	zoomによるオンライン
職場実習(4週間) 令和4年9月19日(月)から10月16日(日)までの4週間	各受講者の所属施設
実習のまとめ(全体報告会)2日間 令和4年12月8日(木)・9日(金)	zoomによるオンライン

②修了者：57名

③講義・内容

内 容	講師等
-----	-----

認知症介護実践リーダー研修の理解	青森県認知症介護指導者／池田 哲人 氏
認知症の専門的理解	青森県認知症介護指導者／坪 由香子 氏
施策の動向と地域展開	青森県認知症介護指導者／池田 哲人 氏
チームケアを構築するリーダーの役割	青森県認知症介護指導者／平尾 智子 氏
ストレスマネジメントの理論と方法	青森県認知症介護指導者／沼田 隆之 氏
ケアカンファレンスの技法と実践	青森県認知症介護指導者／沼田 隆之 氏
認知症ケアにおけるチームアプローチの理論と方法	青森県認知症介護指導者／沼田 隆之 氏
職場内教育の基本視点	青森県認知症介護指導者／青木 知久 氏
職場内教育（OJT）の方法の理解	青森県認知症介護指導者／池田 哲人 氏
職場内教育（OJT）の実践	青森県認知症介護指導者／池田 哲人 氏
職場実習の課題設定	青森県認知症介護指導者／森 忠義 氏

④職場実習（4週間）

内 容	会 場
研修で学んだ内容を生かして、職場の介護職員等の認知症ケアの能力の評価、課題の設定・合意、指導目標の設定や指導計画を作成し、認知症ケアに関する指導方法を理解する。	各受講者の所属施設

⑤実習のまとめ（2日間）

内 容	講師等
職場実習を通して、認知症ケアの指導方法に関する課題やあり方について客観的・論理的に考察・報告し、実践リーダーとして指導の方向性を明確にする。	青森県認知症介護指導者

（3）認知症対応型サービス事業開設者研修の実施

認知症高齢者及びその介護に関する実践的な知識・技術及び事業所におけるサービス提供のあり方に関する研修を実施し、各事業所における提供サービスの質的向上を図ることを目的に実施した。

区 分	項 目
期 日	講義 令和4年7月19日(火)
開催方法	Zoomによるオンライン
内 容	①認知症高齢者の基本的理解 ②認知症高齢者ケアのあり方 ③家族の理解・高齢者との関係の理解 ④地域密着型サービスの取組み ⑤レポート提出
講 師	青森県認知症介護指導者 齊藤 公一 氏 / 秋村 知恵 氏 / 外井 加奈子 氏
修了者	16名

（4）認知症対応型サービス事業管理者研修の実施

指定認知症対応型通所介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所、指定小規模多機能型居宅介護事業所並びに指定看護小規模多機能型居宅介護事業所を管理・運営する者が必要とする知識及び技術の修得を目的に実施した。

区 分	項 目
期 日	【第1回】令和4年10月5日(水)・6日(木) 【第2回】令和4年11月10日(木)・11日(金)
開催方法	【第1回】【第2回】zoomによるオンライン
内 容	講義・演習 ①地域密着型サービスの基準について ②地域密着型サービスの取組みについて ③介護従事者に対する労務管理について

	④適切なサービス提供のあり方について
講師	青森市福祉部介護保険課 主幹 須藤 隆之 氏 石戸社会保険労務士事務所 所長 石戸 大 氏 青森県認知症介護指導者 工藤 のり子 氏／西城 港 氏／宮川 久美子 氏／ 秋村 知恵 氏／外井 加奈子 氏
修了者	【第1回】44名 【第2回】30名

(5) 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

指定小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者が、利用登録者に関する居宅介護支援計画を適切に作成する上で必要な知識・技術の修得を目的に実施した。

区 分	項 目
期 日	令和4年11月24日(木)・25日(金)
開催方法	zoomによるオンライン
内 容	講義・演習 ①総論・小規模多機能ケアの視点 ②ケアマネジメント論 ③地域生活支援 ④チームケア ⑤居宅介護支援計画作成の実際
講 師	特定非営利活動法人全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 事務局長 山越 孝浩 氏
修了者	20名

【収益事業等—その他の事業】

事業番号	事業の内容
他1	功労者表彰事業

1 青森県老人福祉協会表彰

老人福祉施設及び事業所に在職15年以上の顕著な業績をあげた者152名、本協会に特別貢献された者6名が表彰された。

事業番号	事業の内容
他2	老人福祉事業の運営に関する調査・研究及び研修事業

1 青森県老人福祉施設大会

介護業界に訪れている経営体制への負担や介護現場への負担など、将来的にさらに深刻化することを踏まえた体制強化に向けた対策を学ぶことを目的に開催した。

区 分	項 目
期 日	令和4年7月11日(月)
会 場	ホテル青森 3階 孔雀の間(西)
内 容	【大会式典】 主催者挨拶 公益社団法人青森県老人福祉協会 会長 棟方光秀 表彰式 永年勤続表彰 特別表彰 【実践発表】 テーマ「自立支援の観点から福祉用具を活用する」 発表：特別養護老人ホーム正寿園

	<p>テーマ「ばばちゃカフェへようこそ」 発表：特別養護老人ホーム見心園</p> <p>テーマ「ACP（人生会議）の普及・啓発」 発表：特別養護老人ホーム三思園</p> <p>【介護機器の紹介】 機 器『temi(テミ)』サービスロボット 紹介：株式会社大塚商会 トータルソリューショングループ TSM 課 上級課長 四宮昇 氏</p> <p>【講演 1】 「介護・医療人材が集まる職場づくり～人材確保の新しい着眼点～」 講師：一般社団法人リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山法子 氏</p> <p>【講演 2】 「日本の超高齢化社会を考える」 講師：淑徳大学 社会福祉学科 教授 結城康博 氏</p>
参加者	152 名（関係者含む）

2 社会福祉法人向けセミナー

道路交通法施行規則の一部改正に伴い、安全運転管理者の業務が変更されることから、法人側で準備しなければいけない内容や変更後のポイント、留意点について確認することを目的に開催した。

区 分	項 目
期 日	令和 4 年 7 月 26 日（火）
会 場	ホテル青森 3 階 孔雀の間（西）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路交通法の改正内容と飲酒運転防止に向けたポイント 講師：株式会社ネクストリンク 所長 彦田 誉浩 氏 ・企業の本気度を示す！ 各種社内規程の作成と留意点 講師：三井住友海上経営サポートセンター 経営リスクアドバイザー 安藤 豊 氏 ・質疑応答
参加者	15 名、事務局 2 名

3 地区老人福祉協会研修に係る共催

令和 5 年 3 月 30 日、まかど観光ホテルにて上十三地区老人福祉協会による「外国人介護職員受入に関する勉強会」に共催し、助成金を交付した。

4 感染症対策救援見舞金及び感染対策の物品の調整

新型コロナウイルス感染症救援見舞金交付要綱に基づき、新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生したと報告のあった延べ 44 会員施設・事業所へ見舞金を支給した。また、要望のあった施設・事業所へ、感染拡大防止のための衛生用品・備品を配布した。なお、7 月末をもって事業廃止とした。

5 災害時の支援（見舞金）

8 月の大雨災害において被災した 1 会員施設・事業所に対して見舞金を支給した。

6 県への要望

令和 4 年 10 月 13 日、棟方会長から青森県健康福祉部高齢福祉保険課長（青森県知事あて）に対し、物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援について要望した。

事業番号	事業の内容
他 3	地区老人福祉協会助成事業

1 助成事業

県内の 6 地区老人福祉協会の事務費として助成金を交付した。